

校友会(本部会)

ご挨拶

校友会会長 林 利彦 (J13)



平成28年度を迎え、再任をお受けし、2年目と成り、役割の重要性が一層身の引き締まる思いであります。

校友会活動の繁栄、発展、充実を目指してまいりました。この継承を考え、この一年進んで参ります。

全校友各役のご指導とご協力をお願い申し上げます。

26年度には臨床検査学科も創設され、また新たに学部が作られる様に聞き及んでおりますので近年には8学部・9学部の大所帯となる予定です。

しかし、少子化の中で医療系学校においては定員不足という現実の中で勝ち抜くため、皆様はじめ、大学・専門学校、理学会、学長、校長、評議員会の教職員の皆様も懸命の努力をされています。

益々の学園発展の為、校友会も活力のある若い力を統合協力させていただく事が重要であると考えて、会長も新旧交代の時期ではないかと決意し、次期会長候補も考えています。

若い校友会員とより親しく話を交わせ、より良い活動がエネルギーに大胆な活動の出来る組織の整備編成を行える会長と、考える次第であります。

大学校友会・専門学校校友会二つの事務管理を利用し、より迅速化をはかり、会員の皆様により良いサービス運営が出来るよう尽力して参ります。

そんな中ではあります、我々は医療に携わる者として社会に期待され貢献しなければならぬ大切な仕事です。患者家族の皆さんに頼られ感謝される仕事であり、これからのこの仕事に従事しようとする者は、健全なる心身を維持しなければなりません。でなければ、患者さんの抱える苦痛の軽減や日常生活の復帰に役立つことが出来ないのでは無いでしょうか。

その為にも、関西医療学園の出身者は校友としての伝統と技術の研鑽を惜しまず、社会に役立つ者とならなければならぬと思っております。

平成28年度の総会に、昨年と同じスイスホテル南海大阪にて300名近くの出席を頂き、役員一同大変感謝しております。

校友会の最大事業であり、参加会員が増員増加傾向にありますのは、校友会員の意識の向上と役員熱心な努力が実っているお陰だと思っております。

正に校歌の中にそれが象徴され、会員皆様が昭和・平成を通じて本学の理念を受け継いで後輩に伝えて、校友会では、大学・専門学校での知識と高い専門性の獲得と教育と伝統をしっかりと受け継いだ新会員に成れるよう努力して参ります。

今後も増え続けると思われる組織の整理と構築などございまして、是非とも気軽に事務局または役員まで貴重なご意見や情報をお寄せください。いますようお願いたします。

学園校友会が発展する為にも、会員様の相互の親睦と環境作りを目指し、校友会活動の活性化に尽力して行きたいと考えて居ます。

最後にになりましたが、校友会の皆様のご健康とご多幸、そして益々のご活躍をお祈り申し上げます。

関西医療学園校友会 平成27年度事業報告

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

Table of activities for the 27th fiscal year, including graduation ceremonies, general assemblies, and various committee meetings.

関西医療学園校友会 平成28年度事業計画

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

Table of activities for the 28th fiscal year, including graduation ceremonies, general assemblies, and various committee meetings.

平成27年度会計報告

Financial statement for the 27th fiscal year, showing income and expenses by category.

平成28年度予算書

Financial budget for the 28th fiscal year, showing income and expenses by category.

平成28年 新年会

平成27年度の関西医療学園校友会の新年会が、平成28年1月30日（土）に難波にありま「スイスホテル南海大阪」にて開催されました。

校友会の新年会は、これまで100名近くという多くの学内外の先生方にご参加いただき、これまでにない非常に大きな会場で大に行われました。会場の装飾は金色を基調にしたとても豪華な会場でした。また今年度の新年会では、会旗が掲げられたこともはじめてのことでした。

近年、柔整部会、東洋医療部会、理学療法部会という専門学校の三部会とともに、鍼灸部会、大学理学療法部会、ヘルスプロモーション部会、看護部会の大学の四部会が加わり、大きな組織となった校友会の新年会ですが、今後は大学に臨床検査学科が設立されるということで、さらに大きな組織となっていく予定です。



新年会は明比大理学療法部会会長の司会のもと、副会長の黒山紀男先生のご発声から、新年会が開催されました。その後、林利彦会長から「今年一年も皆で手を携えて頑張った引き続きご来賓いただいた武



田大輔理事長からは「我々自身輝きをもって仕事をしたいから、今年もこの宴会場のようにならぬよう」とのご挨拶を頂きました。また吉田宗平関西医療大学学長からは「2045年には人工知能が発達し、人間がする仕事はロボットがやってくれる。けれど人と人をつなぐ我々の仕事は将来において、より価値のある仕事になるでしょう」とのお言葉を頂戴しました。そのあと相談役である木村喜三郎先生の乾杯のご発声で宴席がスタートしました。

その後の懇親会では、これまで大きな組織となった校友会で、参加者も非常に多かったです。各部会の垣根を越え、また時間を忘れて先生方のご歓談されていたのがとても印象的でした。そして、橋本先生の恒例の柔道の歌が披露され、会場は大盛り上がりとなり、その熱気のまま校歌が斉唱され、一致団結感がさらに増していききました。最後を締めくくる万歳三唱は、兵庫県支部長の原野先生によって行われ、最後は尾玉陽先生のご挨拶で閉会いたしました。

今年度の新年会は初めてづくしで、初めて全員が集合し

て記念写真を撮り、おひらきとなりました。

関西医療学園校友会は、大学の学科の増設により、さらに大きな組織となつてきています。昨今の社会情勢は、我々が携わる医療と介護業界においても大きな影響を及ぼしており、さらなる厳しい社会となり、生き残るための手段を生み出していかなければならない状況となっております。

しかし本学園の校友会のよう大きな組織にすることができるといことは、様々な情報交換や共有を行うことが

平成27年度 校友会代議員会

平成28年3月26日（土）、気温12度で3月上旬に逆戻りした気候の中、関西医療学園専門学校大ホールにて、校友会代議員会が開催された。

開会前、校友会本部役員、各部会役員を歴任し、本年度ご逝去された先生方々に黙祷を捧げました。

司会を東洋医療部会・宮井健二会長、開会挨拶を大学理学療法部会・西村 健会長が務め、校友会・林 利彦会長の挨拶の後、そのまま議長に就いて



林議長が副議長に大学鍼灸部会・黒山紀男会長、書記に

でき、今後予想されている2025年以降の問題に対しても、対応することが可能であると考へます。今回の新年会ほど、各部会の団結と関西医療学園の卒業生であるという気持ちで、学園とともに発展し続ける校友会の結束力に繋がると強く感じられる新年会はありませんでした。皆様、本年にお疲れ様でした。今年も一年、ともに歩んで参りましょう。

弓永 久哲

大学鍼灸部会三好直輝副会長、兵庫県支部・原野 章支部長を指名して、議事進行。

本部会・一谷勇一郎総務委員長より、第1号議案、平成27年度事業報告があり、本部会・武田貴司財務委員長より第2号議案、平成27年度決算報告後、古野忠光監事より第3号議案、会計監査の報告受け、異議申し立てなく挙手多数にて可決。

続いて一谷総務委員長より第4号議案、平成28年度事業計画案、武田財務委員長より平成28年度予算案の報告があり、挙手多数にて可決。

第6号議案、その他でも特になく、林議長より任を解かれ代議員会を滞りなく終了し、理学療法部会・明比 大会長の閉会で幕を閉じました。

林会長は「21日、歩行中に交通事故に遭い、首・腰・膝・手を痛めたが、代議員会に出席出来る程で良かった」と、笑顔で話していたが、時折顔をしかめている姿は痛々しかったが、校友会会長という役職の重責を感じた。

玉木 重義

関西鍼灸柔整協同組合は、皆様を「全力でサポート」

関西医療学園ならびに関西医療学園校友会の皆様には、協同組合の運営にご支援・ご協力いただき感謝しております。

近年、柔道整復・鍼・灸・あん摩マッサージ指圧の分野は、競争力が必要となつてまいりました。技術力の向上・保険業務のスリム化・賠償責任保険など万が一のバックアップなどを柱として、皆様を「全力でサポート」させて頂いておられます。在校生ならびに開業間近の先生には、将来設計や方向性に関して講習会やアドバイスなどもさせて頂いておられます。また、多様化する医療の現場において、次に何が必要かを見極め、準備しております。

協同組合としての社会的使命を果たすとともに、事業内容の透明性を高め、業界から信頼される協同組合を目指しております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

ホームページを随時更新中
http://www.eonet.ne.jp/~kansai-kumiai/

関西鍼灸柔整協同組合

〒558-0011 大阪市住吉区荻田6-18-13
TEL.06-6608-8226 FAX.06-7494-5917
E-mail info_ksjk@iris.eonet.ne.jp

校友会 ゴルフコンペ

第22回関西医療学園校友会ゴルフコンペが9月4日（日曜日）に大阪府南河内郡グロワールゴルフ倶楽部で開催されました。

冒頭に8月15日校友会副会長尾玉陽先生が他界され全員で黙とうを捧げその後、林利彦校友会会長の挨拶後、7時21分金剛、千早、赤坂コースに分かれて順次スタートして行きました。

今年は、直前に台風12号が発生し天候が気がかりでしたが、台風の影響もなく快晴の中ゴルフが出来ました。ショットの一打も「一期一会」で有りナイスショット、悲しいショットも多く有ったと思われませんが各自楽しくプレーが出来たと思います。参加者53名（15組）で、競技方法は、Wペリア方式で行われました。優勝されたのは、竹田年男様（赤坂52 千早50）そして参加者全員が満足して帰路に着きました。

参加の方々は思い通りの肉祭りの豪華景品を持ち帰る事が出来たでしょうか？来年も、多数の参加を目標として開催しますので、会員同志の誘

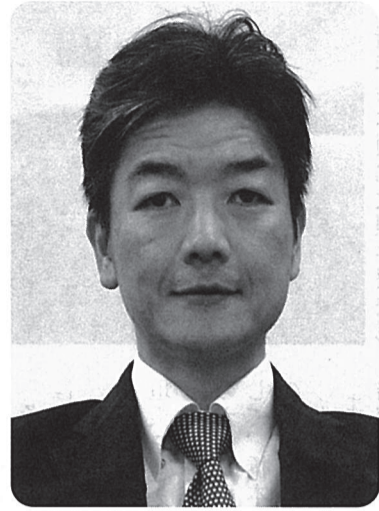


い合い、初参加、初心者の方も大歓迎致します。そして女性会員の参加もお待ちしています。来年は、9月10日（日曜日）グロワールゴルフ倶楽部で開催致します。多数の参加お待ちしております。

田中理光、岩本光司

ご挨拶

理事長 武田 大輔



門学校の一期生の卒業生の先生も参加されておられ、お話を伺うことができました。専門学校は、今年の4月に60回目の入学式を無事に挙行することができました。そこから考えますと新卒の校友の皆様から一期生の卒業生の先生までご参加

平素は、林利彦校友会長をはじめ役員、校友の皆様には学園に多大なるご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年も、6月18日にスイスホテル南海大阪で校友会総会・懇親パーティーを開催頂き、たくさんの校友の皆様元気なお姿を観ることができましたこと大変嬉しく感じました。総会後の懇親パーティーで、校友会の役をやっていただくことがきっかけで結婚しますという嬉しいお話や、受け持たせて頂いた卒業生から斯界の業団の理事など地域貢献をされているなどという報告や様々なポジティブな近況を聞くことができました。今回の総会には、現在も現役で活躍されている専

キャンパスでは、理学療法学科では、保護者に対しての説明会を充実し、鍼灸・あま指・柔道整復では、合同説明会なども新たにしておりますので、希望される受験生や高校生がおられます。是非とも関西医療学園専門学校のオープンキャンパスへの参加をおすすめいたします。また教育の本質とは関係ないかもしれませんが、学校を気持ちよく利用いただくため専門学校のトイレについて大幅な改修を行いました。綺麗なトイレについて大層な喜びの声を頂いております。トイレ見学を理由にお近くにお越しの際はどうぞ専門学校へお立ち寄りください。

今年、平成25年に設置の臨床検査学科も完成年度を迎え平成29年3月には初めての卒業生を輩出することになりますので、来年度の総会には、臨床検査学科卒業生も参加することとなりますので、さらに賑やかな校友会総会になるかと思っております。人数が増え幹事の皆様には大変ご苦労をおかけしますがよろしくお願いいたします。

さて、学園ですが、専門学校に関する案件として厚生労働省において、あん摩マッサージ指圧師・はり師・

大学では、診療所・鍼灸院・接骨院・リハビリ・デイサービスなど保健医療施設を地域の患者さんにご利用頂くだけでなく、例年行っている『健康教室』や『こころトレ』(ここから始めるトレーニング習慣!)の略で5年前から学科を越えて様々な学科の学生と教職員が一緒になって地域の人々への講演や運動指導実践な

現在の検討が行われております。いろいろなことが目まぐるしく変化しますが、変化の波に揺さぶられ崩れないよう、本学の建学の精神の「社会に役立つ道に生き抜く奉仕の精神」を軸に変化に柔軟に対応しながらこれらも少子高齢化の時代ではありますが更に選んで頂け満足いただける学校となれるよう改善努力をまいります。本学の入学動機で多いのは校友の先輩の皆様のようになりたいというものです。校友の皆様が紙面の都合もありますので、専門学校・大学での日々の活動については、専門学校と大学それぞれのホームページや公式FacebookなどのSNSで随時公開更新しておりますので、こちらも是非ともご覧いただけます様よろしくお願いたします。

前記のカリキュラムの改正をはじめ、内閣府主導で新たな学校種として職業専門大学の構想や経済財政諮問会議で、医療系・福祉系専門職の養成課程の再編として複数の資格に共通する基礎課程を創設し、2つ目の以降の資格を今より取りやすくするなどという構想で

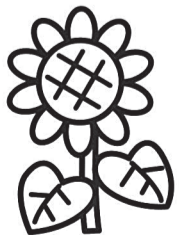
「志望したい大学」ランキング西圏で3位という高評価をいただきましたが、今年も東洋経済ONLINEで進路指導教諭が選ぶ「教育力の高い大学」ランキング100で775校大学のあ

る中で84位、医療大学という名称の大学の中では1位と大変良い評価を頂いております。

予定通り実施されれば、校友の皆様には、長年臨床の場で培われた実践知・技術を学生生徒に伝授頂けますよう学外での実習にご協力を願わなければ対応ができませんので、施行された際には、学外の臨床実習施設・指導者としてどうぞお力添えをいただけます様よろしくお願いたします。その他、専門学校では、入試の方式の変更や、オープン

キャンパスでは、理学療法学科では、保護者に対しての説明会を充実し、鍼灸・あま指・柔道整復では、合同説明会なども新たにしておりますので、希望される受験生や高校生がおられます。是非とも関西医療学園専門学校のオープンキャンパスへの参加をおすすめいたします。また教育の本質とは関係ないかもしれませんが、学校を気持ちよく利用いただくため専門学校のトイレについて大層な喜びの声を頂いております。トイレ見学を理由にお近くにお越しの際はどうぞ専門学校へお立ち寄りください。

現在の検討が行われております。いろいろなことが目まぐるしく変化しますが、変化の波に揺さぶられ崩れないよう、本学の建学の精神の「社会に役立つ道に生き抜く奉仕の精神」を軸に変化に柔軟に対応しながらこれらも少子高齢化の時代ではありますが更に選んで頂け満足いただける学校となれるよう改善努力をまいります。本学の入学動機で多いのは校友の先輩の皆様のようになりたいというものです。校友の皆様が紙面の都合もありますので、専門学校・大学での日々の活動については、専門学校と大学それぞれのホームページや公式FacebookなどのSNSで随時公開更新しておりますので、こちらも是非ともご覧いただけます様よろしくお願いたします。



平成27年度 関西医療学園校友会 兵庫県支部総会・講演会・懇親会の報告

平成27年度の兵庫県支部総会・講演会・懇親会は平成27年11月22日（日）姫路キャッスルグランヴィリオホテル（姫路市）に於いて午後1時30分から開催されました。総会では 1 平成26年度事業報告承認の件 2 平成27年度事業計画承認の件 3 平成26年度一般会計収支決算報告承認の件 4 平成26年度特別会計収支決算報告承認の件 5 平成27年度一般会計予算案承認の件 6 平成27年度特別会計予算案承認の件

2 忍耐と努力と行動 3 役割の自覚と責任 4 夢と希望を持つ 5 夢がなければ目標なし 6 目標がなければ計画なし 7 計画がなければ行動なし 8 行動がなければ幸せなし 9 幸せがなければ希望なし 10 社会に役立つ道に生きぬく奉仕の精神



今回の講演会は武田秀孝先生が関西医療学園理事長、関西医療大学学長を退任され関西医療学園学長に就任された事を記念し先生ゆかりの地である姫路で『私の人生における基本的な考え方』と銘打って特別講演会をしていただける事になりました。 1 体力と学力



校友会 兵庫県支部活動報告

Table listing the staff of the branch association, including the president (木戸 弘), vice president (川根 忠雄), and various committee members.

平成27年度 事業計画案

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日. Details of the 27th fiscal year business plan, including monthly activities and general assembly dates.

平成26年度 事業報告

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日. Summary of the 26th fiscal year activities, including general assemblies and special events.

平成27年度 一般会計予算案 (単位:円)

Income and expenditure budget for the general account of the 27th fiscal year. Total budgeted income is 1,205,503 yen and total budgeted expenditure is 500,000 yen.

一般会計次期繰越金 (A) - (B) = ¥705,503

平成26年度 一般会計収支決算報告 (単位:円)

Actual income and expenditure for the general account of the 26th fiscal year. Total actual income is 1,386,728 yen and total actual expenditure is 641,325 yen.

一般会計次期繰越金 (A) - (B) = ¥745,403

平成26年度の一般会計収支決算報告書を詳細に監査したところ、これを正当であると認めます。平成27年3月31日 川内 工一 後藤 昌弘

平成27年度 特別会計予算案 (総会・講習会及び懇親会) (単位:円)

Budget for special accounts (General Meeting, Seminar, and Reception) for the 27th fiscal year. Total budgeted income is 380,000 yen and total budgeted expenditure is 380,000 yen.

特別会計次期繰越金 (C) - (D) = ¥0

平成26年度 特別会計収支決算報告 (総会・講習会及び懇親会) (単位:円)

Actual income and expenditure for special accounts of the 26th fiscal year. Total actual income is 430,142 yen and total actual expenditure is 430,142 yen.

特別会計次期繰越金 (C) - (D) = ¥0

平成26年度の特別会計収支決算報告書を詳細に監査したところ、これを正当であると認めます。平成27年3月31日 川内 工一 後藤 昌弘

東洋医療部会

ご挨拶

東洋医療部会会長 宮井 健二 (S44)



校友会 会員の先 生方にお かれまし

ては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より校友会活動に格別のご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。今年度の校友会総会が6月18日(土)にスイスホテル南海大阪で開催されました。その席で校友会の会長である林利彦先生が今期限りで退任され、次の会長に現鍼灸部会会長の黒山紀男先生が就任されることが発表されました。林利彦先生は5期10年の長きに渡って校友会会長の重責を務めてこられました。この10年間に大変なご苦勞があったものと拝察いたします。トップに立つということがどれほどの苦悩を背負うことか、私には想像もつきません。一人を越える大所帯の中で、色々な立場の方が色々な意見を訴え、それはどれも正しいことですが、立場が違えばそれぞれの意見は対立します。トップに立つ人間はそれら多数の意見の中から、一つを選択しなければな

りません。時には誤解され、時には悪し様に言われることもあったでしょう。それでも全体を見渡して、将来を見据えて、決断をしてゆかねばならない役目は孤独なものであり、大変な重圧を感じるものだったと思われまます。私のように八方美人でも安請け合いする人間には、とても出来ないことです。林先生は常に我々の意見に耳を傾けながら、全てを腹に収め、熟考を重ね、我々を指導して下さいました。多年に渡り重責を果たされた林会長に、心よりお疲れ様と申し上げます。たいと思ひます。ありがとうございます。次期会長となる黒山紀男先生は、私が校友会の仕事に携わった頃より、同じ鍼灸を学んだ仲間として、いつも親切に指導して下さいました。またこの6年間に、ご尽力を賜り、我々を支えて下さいましたので、黒山紀男先生が校友会の会長に就任されるのは喜ばしいことだと思ひます。ただご苦勞の多い重責ですので、自分としてのよう

役に立てるのか、どうすれば黒山紀男先生を支えることが出来るのか、いまだ明確な答えが出ていません。私にとっても新たなスタートになりそうです。不安もありませんが、同窓会の基本理念である、本学卒業生の再会と出会いの場を提供し、価値ある人のつながりを創造するという役目を肝に銘じて働いてまいりたいと思ひます。

平成28年5月から「開業のための実践鍼灸技術勉強会」を開催しております。これは開業を目指す先生や、更に臨床力を身につけたいとお考えの先生方のために企画した少人数制の勉強会です。現在13名の卒業生の先生が受講されています。受講される先生は大阪府内だけでなく、山口県、香川県、愛媛県からもご参加下さっています。平成29年度も開催する予定です。応募の詳細については、「かんゆう」に記載がございますのでご参照下さい。東洋医療部会では、これからも大学鍼灸部会と連携して、校友会の絆を深めることができる行事や研修会を企画・運営をしてゆきたいと考えています。先生方のご意見やご希望をお聞かせいただければ幸いに存じます。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますように、お願い申し上げます。

関西医療学園専門学校校友会東洋医療部会 平成27年度事業報告

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

平成27年		平成28年	
4月 4日 第59回 関西医療学園専門学校 入学式 会長出席	10/31-11/1 関西医療大学 関医祭後援	4月 9日 第60回 関西医療学園専門学校 入学式	1月 五役委員長会議
19日 第1回合同学術研修会開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	11月 1日 第3回合同学術研修会開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療大学 5号館3階 講堂	4月17日 第1回合同学術研修会 開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	2月 校友会新年会
24日 第1回五役委員長会議 担当役員出席	11月22日 校友会 兵庫県支部 学術講習会・懇親会 会長出席 於:姫路キャッスルグランヴィリオホテル	5月 第2回理事会	2月 第5回理事会
5月22日 第1回理事会 理事出席 於:校友会室	27日 第3回理事会 理事出席	6月 第3回理事会	3月 第59回 関西医療学園専門学校 卒業式
6月20日 平成27年度 校友会総会 於:スイスホテル南海大阪	28日 相談役 横関貞克先生お通夜 参列	18日 平成28年度 関西医療学園校友会総会 於:スイスホテル南海大阪	第6回理事会
26日 第1回総務・広報合同委員会 担当役員出席 於:校友会室	12月 4日 学友会「迎随」に広告協賛	7月 3日 第2回合同学術研修会 開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	常任幹事・幹事会 代議員会
7月 4日 役員懇親会 於:シェラトン都ホテル大阪	13日 第4回合同学術研修会開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	9月 4日 第22回校友会ゴルフコンペ 於:グロワールゴルフ倶楽部	
5日 第2回合同学術研修会開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	平成28年	10月 30日 第3回総務・広報合同委員会	
8月21日 第2回総務・広報合同委員会 担当役員出席 於:校友会室	1月 9日 関西医療学園 新年祝賀会 会長出席	10月29-30 関西医療大学 関医祭 後援	
9月 6日 第21回校友会ゴルフコンペ 於:グロワールゴルフ倶楽部	21日 第3回五役委員長会議 担当役員出席 於:校友会室	30日 第3回合同学術研修会 開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療大学 5号館3階 講堂	
11日 第3回総務・広報合同委員会 担当役員出席 於:校友会室	30日 校友会新年会 於:スイスホテル南海大阪	11月 第4回理事会	
25日 第2回理事会 理事出席	2月26日 第4回理事会 理事出席 於:校友会室	12月11日 第4回合同学術研修会 開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	
10月 2日 第4回総務・広報合同委員会 担当役員出席 於:校友会室	3月12日 第58回 関西医療学園専門学校卒業式・謝恩会 会長出席		
30日 会報「かんゆう」第30号協賛(7019通発送)	16日 第5回理事会 理事出席 於:校友会室		
	26日 代議員会 常任幹事・幹事会開催 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール		

関西医療学園専門学校校友会東洋医療部会 平成28年度事業計画

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

平成28年		平成29年	
4月 9日 第60回 関西医療学園専門学校 入学式	1月 五役委員長会議	4月17日 第1回合同学術研修会 開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	2月 校友会新年会
5月 第2回理事会	2月 第5回理事会	6月 第3回理事会	3月 第59回 関西医療学園専門学校 卒業式
6月 第3回理事会	常任幹事・幹事会 代議員会	18日 平成28年度 関西医療学園校友会総会 於:スイスホテル南海大阪	
7月 3日 第2回合同学術研修会 開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール		9月 4日 第22回校友会ゴルフコンペ 於:グロワールゴルフ倶楽部	
9月 4日 第22回校友会ゴルフコンペ 於:グロワールゴルフ倶楽部		10月 30日 第3回総務・広報合同委員会	
10月 30日 第3回総務・広報合同委員会		10月29-30 関西医療大学 関医祭 後援	
10月29-30 関西医療大学 関医祭 後援		30日 第3回合同学術研修会 開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療大学 5号館3階 講堂	
11月 第4回理事会		11月 第4回理事会	
12月11日 第4回合同学術研修会 開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール		12月11日 第4回合同学術研修会 開催 (東洋医療部会・鍼灸部会) 於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	

東洋医療部会平成27年度会計報告

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
前年度繰越金	11,858,004	11,858,004	事業費	760,000	656,620
部会分配金	1,248,400	1,248,400	入学式御祝	20,000	20,000
学術助成金	400,000	529,020	卒業式御祝	20,000	20,000
利息	5,000	1,775	卒業式謝恩会祝	20,000	20,000
			合同学術研修会費	500,000	404,220
			学術研修費	200,000	192,400
			活動費	280,000	280,000
			会長渉外費	100,000	100,000
			役員活動費	180,000	180,000
			通信費	70,000	11,264
			事務用品費	10,000	0
			慶弔費	100,000	15,778
			役員会議費	400,000	345,000
			印刷費	10,000	0
			助成費	100,000	100,000
			広告費	10,000	10,000
			予備費	11,771,404	
			次期繰越金		12,218,537
総計	13,511,404	13,637,199	総計	13,511,404	13,637,199

東洋医療部会平成28年度予算書

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金	12,218,537	事業費	810,000
部会分配金	1,229,400	入学式御祝	20,000
学術助成金	400,000	卒業式御祝	20,000
利息	2,000	卒業式謝恩会祝	20,000
		合同学術研修会費	500,000
		学術研修費	200,000
		卒後研修会費	50,000
		活動費	280,000
		会長渉外費	100,000
		役員活動費	180,000
		通信費	70,000
		事務用品費	10,000
		慶弔費	100,000
		役員会議費	400,000
		印刷費	10,000
		助成費	100,000
		広告費	10,000
		予備費	12,059,937
総計	13,849,937	総計	13,849,937

平成27年度
専門学校校友会 東洋医療部会・鍼灸部会
合同学術研修会

富田 涼子 先生



平成27年12月13日(日)に関西医療学園専門学校5階大ホールにおいて、合同学術研修会を開催いたしました。師走を迎え、何かと慌ただしい中、多数の方々に参加をして頂きました。今回は「臨床における、小児はり・ベビーマッサージの実践」というテーマで、ゆとみ治療院 院長 富田涼子先生に御講演をいただきました。富田先生は、女性・母としての視点から現代社会が抱える問題点を見つめ、女性特有の様々な症状の治療やケア、また小児はりを絶やさなために力を入れて取り組んでいらっしゃいます。昔は小児はりは家庭に身近なもので、生活に根付いたものでした。しかし、現代ではむしろ生活から遠いものになってしまいました。それと同時に、若い鍼灸師にとって小児

はりの技術を学び、修練していくことは少しずつおろそかになってきています。今回の研修会では、小児はりを通じて、子供たち、そしてその家族と強い信頼関係でつながるための技術と心構えを学習することが出来ました。富田先生の多くの臨床経験と豊富な知識で、とてもわかりやすく、そして興味深い御講演をして頂きました。



今回の御講演ではまず小児はりの有効理論、対象年齢、不適応症や禁忌などの基本の説明からしていただきました。また小児はりを臨床で施術したことのない若い参加者の方は、とても熱心に確認をされていました。そして、実際の問診、診察、施術の流れも理論付けて説明してくださいました。小児はりの治療には、患者である子供の母親から得る情報も大きな要素です。それは話す内容だけ



でなく、声のトーン、目つきなども確認すべきもので、情報源は常に母親で、その母親のフィードバックを通して施術者は聞いていくのだ、と先生は説明してください、とても勉強になりました。

第二部ではベッド上に実際に子供たちとその家族を呼び、小児はりの実技をしていただきました。その実技内容と、子供を安心させ家族と確かな信頼関係を築き上げている光景は、参加者が憧れを抱き、改めて小児はりの大切さを再認識させられるものでした。

今回、富田先生は「自身で文献を調べ、勉強することの大切さ」を何回も説かれていました。おそらく参加者は改めて自身の持つ技術をさらに深めるために研究することを決心したと思います。そのような事も含め、技術だけではなく学ぶことの多かった、とても有意義な学術研修会でした。

寺神 匠

平成29年度

「開業のための実践鍼灸技術勉強会」受講生募集のお知らせ

開業を目指している鍼灸師に対して、より実践的な鍼灸治療技術を少人数体制で学ぶ勉強会を開催いたします。

つきましては下記の要領で受講生を募集いたします。

講師：川崎勝巳 先生(川崎針灸院 院長)

場所：関西医療学園専門学校内 実技室(大阪市住吉区荊田6丁目18-13)

時間：14:00~17:00

日程と講習内容：平成29年5月~10月(全10回シリーズ)

回数	日程		勉強会 内容
第1回	5月	13日	「腰痛治療」
第2回		27日	「膝関節治療」
第3回	6月	10日	「その他の下肢の治療」
第4回		24日	「肩こりの治療」
第5回	7月	8日	「肩関節治療」
第6回		22日	「その他の上肢・頸部の治療」
第7回	9月	9日	「自律神経・不定愁訴・うつ治療」
第8回		30日	「消化器疾患の治療」
第9回	10月	14日	「呼吸器疾患の治療」
第10回		28日	「婦人科疾患・小児鍼・ベビーマッサージ」

講習費：35,000円(全10回分)・・・一括前納していただきます

受講生定員：12名(応募多数の場合は選考させていただきます)

応募資格：本校専門学校・短大・大学の卒業生で鍼灸師の免許を有するもの

応募期間：11月1~30日

応募方法：関西医療学園専門学校 宮井健二までメールでお申し込み下さい

メール記載事項：氏名、卒業年、卒業学科、取得している医療資格

宮井アドレス：miyai@kansai.ac.jp

電話連絡先：06-6699-2222(関西医療学園専門学校 東洋医療学科 宮井健二)

応募結果の通知：12月中旬(ご本人へ連絡させていただきます)

主催：関西医療学園専門学校 校友会 東洋医療部会

関西医療大学 校友会 鍼灸部会

注意：資料および実技に関する実習道具の費用は全て講習費に含まれます

平成28年度
 専門学校校友会 東洋医療部会・鍼灸部会
第1回 合同学術研修会
 三木正則先生

平成28年4月17日(日)関西医療学園専門学校5階大ホールにて、関西医療学園専門学校校友会・東洋医療部会・関西医療大学校友会鍼灸部会による合同学術研修会が開催されました。



三木先生は、在学中より「本当に良い医療とは何か？」を求め多くのことを学ばれておられました。しかし、医療の現状を目の当たりにし「自分にしかできない医療を行う」ことを決断され、日本ホリスティック医学協会の運営委員、各種奉仕活動を行う傍ら、講座や講演会を主催され、よりよい医療を提供

すべく地域医療に貢献されておられます。この日も興味深いご講演内容とあって、暴風の悪天候にも関わらず大勢の先生方に御参加頂きました。

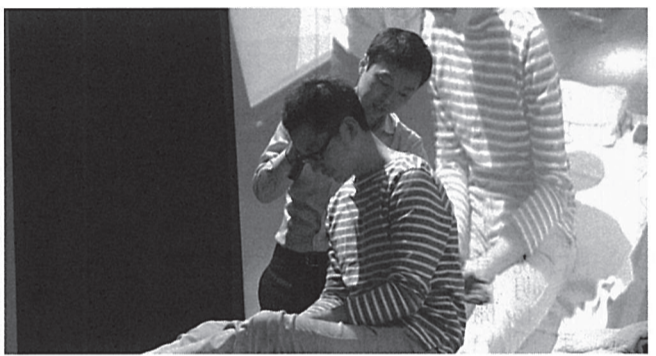
【あなたは鍼灸が出来ますか？】
 インパクトのある問いかけですが、この基本中の基本の問いかけから三木先生が考えておられる目標や達成手段をわかりやすく紐解いて頂きました。三木先生の在学中からの目標である「鍼灸師の地位を向上させ、より良い医療を受けられる世の中にする」ことを達成する一つの手段として「漢方医との連携」を挙げておられました。漢方医と連携する為には漢方医が求める鍼灸師を養成する必要があります。鍼灸師像の具体例を挙げ説明頂きました。(内容は次の通り)

- ① 精神面のケアができる
- ② 西洋医学の知識があり、共通の言語で話ができる。
- ③ 漢方医の手に負えない患者に対して有効な手段を持っている。
- ④ 漢方医の代わりに往診するフットワークの軽さ
- ⑤ 医師自身も施術してもらいたいと思わせる安心感
- ⑥ 料金

以上6点は医師との連携に係なく鍼灸業を行う上で有効な手段と思える内容でありました。

また、三木先生は自らに課した目標を達成すべく「ホリスティック医学」「医療と科学」「アントロポゾフィー医学」「五運六気」など様々な分野で勉強を重ねられ現在も継続しておられます。各分野でのお話の中で特に印象に残った内容をご紹介します。

「健康とは」とのお話の中で先生の考える定義として「健康とは病的な症状が無いことを指すのでは無く、『自分がやりたい事を不自由なくできている状態である』」とお話がありました。



その他、「怒り」は自らを選択している感情であり、選択は執着から生まれる。「鍼灸ができるようになる為に必要なものは『感覚』であり、その感覚を身につける為には、日本人が日本語を自然と話ができるようになった課程と同様の『反復練習』が必要である」など、日々の

感情調整から鍼灸師にとって必要な事柄まで幅広くご教授頂きました。

休憩をはさんでの実技では、「五運六気」を用いた施術をご披露頂きました。四柱推命から患者様に合った治療法・使用する経絡・経穴を選定され、実技前半は毫鍼による刺鍼、後半は鍼を使用しない施術をご披露頂きました。中でも「神関」穴を使用する刺鍼は目から鱗の施術で参加者の先生方も食いつくように見入っておられました。神関穴への施術は、肝・胆・脾・肺・大腸・腎・胃・心の八経を神関穴外縁(外周)に割り振り、四柱推命などで使用する経を決め、該当経に対しアプローチを施します。鍼を使用しない施術では、決定した該当経の方向にペンにて「矢印」を記入が施され毫鍼同様、症状が改善致しました。今回の実技を目的の当たり「世の中には様々な凄いや治療法が存在し、東洋医学は非常に奥深く面白い」と再認識致しました。

最後に様々な勉強と努力をされておられる三木先生。しかしそのゴールはまだまだ先にある様です。先生は現在「統合鍼灸学会」を主宰され、あらゆる疾患に対応できる人材の育成指導に力を注がれておられます。今回の研修会に参加し「熱い思いと志を持ち、食欲に様々な事柄を吸収し、努力を怠らなければ、自らが理想としている世界に近づける」ことを感じました。

「東洋医学」やはり面白い。
 徳野 哲也

平成28年度
 専門学校校友会 東洋医療部会・鍼灸部会
第2回 合同学術研修会
 中村真理先生

平成28年7月3日(日)に関西医療学園専門学校5階大ホールにおいて、学術研修会を開催いたしました。平年以上の暑さの中、約120名の先生方にご参加をいただきました。

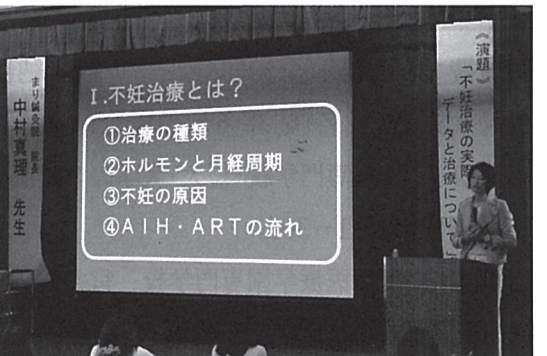
今回は「不妊治療の実際データと治療について」という演題で、より鍼灸院 院長 中村真理先生に御講演をいただきました。



中村先生は、実際の現場での治療をデータ化し、本当にわかりやすく、私たち聴講者が納得できるように話を組み立てて下さっていました。

不妊治療は、夫婦にとってもデリケートな問題です。インターネットや本で不妊治療について一般の方も多くの知識を得ることのできる時代になりました。施術者は不妊治療を求められる患者様以上の知識とそれを活かした技術を身につけることが必要です。

今回の研修会は、西洋医学的知識、治療に当たる際の考え方、そして実際に治療をされた方の変化を組み立てたとてもわかりやすく、興味深い御講演でした。



休憩をはさんだ後、ステージ壇上にベッドを設置して、実技披露をしていただきました。患者モデルになっていただいた先生方にご協力していただき、実際の治療における診察ポイント、治療穴など、治療の流れの中で改めて説明をしてくださいました。

その実技と並行してお話してくださいました。その実技と並行してお話してくださいました。その実技と並行してお話してくださいました。

今回、中村先生は豊富なデータと知識を用意して下さい、とてもわかりやすくお話ししてくださいました。今後の鍼灸師は皆先生を見習い、自分自身の知識と実際のデータを常に収集し、鍼灸業界のため、そして患者様のために研鑽を積むことが必要だと感じました。そのような事も含め、技術以外のことも学ぶことの多かった、とても有意義な学術研修会でした。

寺神 匠

柔整部会

ご挨拶

柔整部会副会長 一谷 勇一郎 (J44)



柔整部会副会長 一谷 勇一郎です。浅学非才の身ではございますが、故人の方針を引き継ぎ校友会の発展に渾身の努力をいたす所存でございますので、なにとぞ一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

児玉先生 追悼文



柔整部会会長 児玉 陽先生が8月15日かねてより、入院治療中のところ享年58歳にて逝去されました。ここに謹んで追悼の意を表するとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

私13年間、柔道の救護活動を通し柔道整復師の心構えや技術を教わり校友会では学術の立案、実行を任せて頂き組織活動での責任の重さを教えて頂きました。ご生前は公私にわたってご懇意にしていたたいたにもかかわらず、ご恩返しできないままなのが本当に残念でなりません。

このうちは故人の意志を継いで校友会発展のため、力を尽くしたいと思えます。

一谷 勇一郎



歴任、柔道を通し地域に貢

関西医療学園専門学校校友会 柔整部会平成27年度事業報告

平成27年	10月12日	住之江区民祭り柔道大会に協力
4月 4日	18日	大阪市南区少年少女柔道大会に協力
19日	24・25日	全国学生団体柔道選手権大会に協力
24日	31日	校友会本部会報「かんゆう」30号発行に協力
5月 4日	11月 8日	堺ライオンズクラブ柔道大会 堺地区選手権大会
	23日	兵庫県支部総会に出席
10日	27日	第3回本部会理事会
17日	12月 4日	校友会「迎陣」に協賛
22日	6日	南部地区少年柔道大会に協力
25日	19・20日	中学校錬成大会
6月13日	平成28年	
20日	1月 9日	学園新年祝賀会
7月 4日	9日	第2回五役委員長会議
12日	21日	第3回五役委員長会議
19日	30日	校友会新年会開催 スイスホテル南海大阪
25日	2月26日	第4回本部会理事会
8月 9日	3月12日	関西医療学園専門学校第58回卒業式、謝恩会
	18日	第5回本部会理事会
12日	26日	代議員会開催(関西医療学園専門学校別館)
30日		その他 ホームページ・ブログの更新
9月 6日		住吉区民祭りに参加
20日		
25日		
26日		

平成28年	10月	会報「かんゆう」31号発行に協力
4月 9日	12月	柔道部追出しコンパに出席
		第4回理事会
5月	平成29年	
6月	1月	校友会新年会開催
		常任幹事会開催
18日	3月	関西医療学園専門学校卒業式、謝恩会
7月		代議員会
8月		その他 随時 会則細則の検討
9月		ホームページ開示 各種委員会の開催
4日		各県支部への助成

平成28年度柔道大会予定(救護)	
4月17日(日)	大阪柔整少年少女柔道大会(小学生) 大浜体育館
5月 8日(月)	午前 播磨杯少年柔道大会(小学生・中学生) 大浜体育館 午後 堺市種目別柔道大会(中学・一般・女子・団体)
5月15日(日)	関西学生柔道優勝大会 ベイコム総合体育館 午前9時
7月10日(日)	堺地区昇段審査会 大浜体育館
8月 7日(日)	KIWIカップ大阪国際少年柔道大会(小学生) 大浜体育館
9月 4日(日)	関西学生柔道体重別選手権大会 天理大体育館
10月16日(日)	大阪市南区少年柔道大会(小学生・中学生) アペノベルタ
10月29・30日(土・日)	全日本学生柔道体重別団体優勝大会 ベイコム総合体育館
11月 6日(日)	午前 堺浜寺ライオンズクラブ少年柔道大会(小学生) 大浜体育館 午後 堺地区柔道選手権大会
12月11日(日)	南部地区少年柔道大会 原池体育館
12月17・18日(土・日)	中学校錬成大会 大浜体育館

柔整部会平成27年度会計報告

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	決算額
前年度繰越金	2,710,996	事業費	1,530,000
助成金	1,047,300	柔道部助成金	300,000
利息	150	入学式お祝い	20,000
その他	115	卒業式お祝い	20,000
		卒業式謝恩会祝	20,000
		学術研修費	200,000
		柔道大会協力	450,000
		住吉区民祭り協力	30,000
		関柔会ゴルフ助成	100,000
		柔道大会救護助成	300,000
		支部助成金	100,000
		会議費	300,000
		出向費	177,000
		学術研修会	92,000
		その他出向費	0
		通信費	85,000
		委嘱状発送	500,000
		学術案内はがき	17,020
		ホームページ	12,920
		その他	0
		事務用品費	4,100
		祝儀袋	10,000
		その他	1,021
		印刷費	200,000
		学術その他	4,000
		広告費	0
		慶弔費	200,000
		雑費	130,000
		救護衛生材料	200,000
		振込手数料	31,600
		その他	50,000
		予備費	0
		繰越金	0
		繰越金	0
総計	3,758,446	総計	2,506,070
			3,823,411

柔整部会平成28年度予算書

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金	2,506,070	事業費	1,120,000
部会分配金	1,002,300	柔道部助成金	200,000
利息	150	入学式お祝い	20,000
その他	0	卒業式お祝い	20,000
		卒業式謝恩会祝	20,000
		学術研修費	100,000
		柔道大会協力	250,000
		住吉区民祭り協力	30,000
		関柔会ゴルフ助成	100,000
		柔道大会救護助成	300,000
		支部助成金	100,000
		会議費	300,000
		通信費	500,000
		(ホームページ料)	
		事務用品費	10,000
		印刷費	200,000
		広告費	200,000
		慶弔費	100,000
		雑費	50,000
		予備費	1,008,520
総計	3,508,520	総計	3,508,520

平成27年度 柔整部会奈良支部 合同学術研修会

橋本 等先生

9月20日平成27年度柔整部会奈良支部・関西医療大学ヘルスプロモーション部会合同の学術研修会が奈良商工会議所会議室で執り行われました。今回は、古典の整復術に定評がある、関西医療学園柔道顧問 橋本等先生にお越し頂き、さらさらしく使用しての「橋本流整復術」を解説して頂きました。橋本先生は、堺市の柔道を学ぶ子供達の育成や患者様の治療に日々活躍

されておられ、講演は関西医療学園にとどまらず開催され、若き柔整師の根本となる技術を確実に伝えておられます。午後1時より開演し、奈良支部の谷口会長・ヘルスプロモーション部の大里会長による挨拶に始まり、熱心な受講者の真摯な姿勢によって濃厚な内容の研修がすすんでいきました。私も仕事で痛めた肩の痛みと可動域制限を治して頂きたくて施術を受けましたが、改めて橋本先生の技術の高さを実感致しました。さらしでの整復固定はしっかりと安定感がありました。閉会は児玉会長の挨拶で幕を閉じ、その後、橋本先生を囲んでの少人数の懇親会は、豊富な体験談で盛り上がりました。

田上 和子



第1回合同学術研修会

関西医療学園専門学校校友会柔整部会
関西医療大学校友会ヘルスプロモーション部会

「脊柱管狭窄症・骨粗鬆症」

整形外科 月山国明先生
院長 月山国明先生

平成28年6月5日(日)、午前11時より関西医療学園専門学校5F大ホールにて専門学

校校友会柔整部会・大学校友会ヘルスプロモーション部会合同で、第1回合同学術研修会が行われました。講師には整形外科月山クリニック院長の月山国明先生をお招きして、我々も日頃、臨床で目にする

こともある脊柱管狭窄症・骨粗鬆症についてご講演いただきました。多数の校友会や学友会等の方々にご参加いただきましたが、皆メモをとったり熱心に月山先生のお話に聞き入っている様子でした。

終了予定時刻が12時まででしたが、先生の熱のこもったお話をいただいた為、また講演の最後に質疑応答の時間があつたのですが、質問をされる会員の先生方もたくさんおられた為、予定時刻を大幅に超過し、終わったのが13時前でした。質問をされた先生の1人、J55期卒業の嶋岡豪先生も骨粗鬆症についての疑問点を質問され、月山先生にお答えいただきましたが、とても丁寧でわかりやすい説明でありました。講演時間が2時間弱でしたが、あつという間に過ぎてしまったという感じでした。

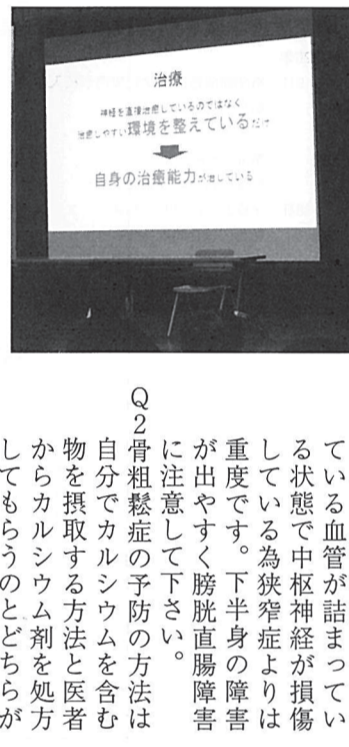
野村 武史

平成28年6月5日(日)関西医療学園専門学校5階大ホールにて、柔整部会・ヘルスプロモーション部会 第1回合同学術研修会が開催されました。

講師として整形外科月山クリニック院長月山国明先生を

方法はありますが治癒する環境を作ってあげる事が大切です。神経障害としての後遺症は残ります。比較的痛みは取れ易いがしびれは取りにくいです。腰部脊柱管狭窄症は骨髄の中核神経の障害か馬尾神経の末梢神経の障害かによって症状が違ってきます。骨髄神経(中核神経)の障害の時は症状の出方がバラバラでつかみ所がありません。中核神経障害か末梢神経の障害かの判断の目安として腱反射が弱く膝蓋腱反射が弱くアキレス腱反射が確認します。骨髄神経(中核神経)障害の時の腱反射は亢進し、はね上がるというところを目安として下さい。

す。すると肺の成長が遅れ、横隔膜が異常となり、内臓に影響し、肺が侵されると肺高血圧症となる。又、身長が短くなります。



関西医療学園専門学校

頸の場合は頸椎性脊髄症と言われ、手がしびれて細かい動作が出来ません、評価法として10秒テストを行い、グーパーグーパーを10秒間に何回出来るかです。20回前後が正常で10回前後は要注意です。必ず左右を見て確認して下さい。必ずしも早く受診を勧めて下さい。腰部脊柱管狭窄症はMRIの画像で判明しても症状として出ていなければ手術の対象にはなりません。腰部脊柱管狭窄症は神経障害であるため神経を治す必要がありますが、今のところ治す方法はありませぬ。直接治す

次に変形として側弯症ですが先天性側弯症、思春期側弯症は三次元に歪んできます。胸椎が歪むと、胸郭が歪ま

Q4 骨粗鬆症は関節包や滑液包に影響しますか?
A 影響するかどうかは解りませんが、骨折し易いので気を付ける時と言えませぬ。

Q5 若年性糖尿病で透析を受けていて昨年に副甲状腺を摘出した方で骨密度はどのくらい戻りますか?
A 副甲状腺を摘出すると破骨細胞を止めてしまうので低カルシウム血症となる為に難しいと思います。

Q6 カルシウムを吸収するのにビタミンDが必要と言われましたがそれは活性型ビタミンDですか?
A 天然型、活性型どちらでもよいです。

Q7 骨密度を上げるのに使用されているテリパラチド製剤は2年間までと期間が限定されているのは何故ですか?
A 安全性を考慮して期間が限定されていると解釈して下さい。

Q8 患者さんを紹介する時に病名が特定出来ないときはどうすれば良いですか?
A どのような形で紹介をして頂いても結構です。

第2回合同学術研修会

関西医療学園専門学校校友会柔整部会
関西医療大学校友会ヘルスプロモーション部会

「治療効果を最大限引き出す ヨガの応用」

一般社団法人グラヴィティヨガ協会

ご参加の先生方にはあらためて御礼申し上げます。学術研修会で取り上げたいテーマも伺いましたが、ヘルスや美容に関するご意見を多数いただきました。今後の参考にさせていただきます。

柔道整復師の職の広がりに対する、基本を守りながらも学術研修会を通じてより多くの知識・技術を幅広く習得していただければと考えております。

研修会は技術や理論を学ぶ場ではありますが、仲間や目指すメンターを見つける場でもあります。

ご自身では余り興味がないテーマであっても、参加いただくことで得るものもあると思いますので、今後ともご参加よろしくお申し込み申し上げます。

最後に、講義を行ってくださった一般社団法人グラヴィティヨガ協会の皆様、ありがとうございました。

一谷 勇一郎

「実習内容について」
理解出来た35%
だいたい理解出来た45%
普通20%
すこし難しかった0%
難しかった0%

従来の学術研修会と趣の異なる企画ということもあつたか、いつも以上に多くの先生方にご参加いただき、とても活気のある研修会になったと思います。

「今回のテーマ」
勉強になった80%
まあまあ勉強になった15%
普通5%
あまり勉強にならなかった0%
勉強にならなかった0%

「講義時間について」
ちょうど良かった55%
すこし良かった0%
普通25%
すこし短かった15%
短かった5%

「実習内容について」
理解出来た35%
だいたい理解出来た45%
普通20%
すこし難しかった0%
難しかった0%

最後に、講義を行ってくださった一般社団法人グラヴィティヨガ協会の皆様、ありがとうございました。

一谷 勇一郎



一谷 勇一郎

理学療法部会

ご挨拶

理学療法部会長

明比

大

(D5 P2)



平素、校友会の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

平成27年度は、校友会役員が新体制となり、運営に十分な点もありましたが、会員、教職員、準会員(在校生)の皆様、無事に実施することができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、理学療法部会は、発足から一貫して理学療法士としての質の向上に務め、会員が卒業後も知識と技術を継続して自己研鑽できる、最新情報が発信と共有できる環境作りを心掛けております。

今年も新しいことに挑戦します。10月23日(日)に開催する「リハビリテーション栄養と嚥下障害を考えるシンポジウム」は、研修会のテーマとして栄養を取り上げることやシンポジウム形式という挑戦です。

また一度も研修会を開催していない領域や、小児領域のように毎年研修会を開催し、他の領域の模範となる組織など、成熟度にはばらつきがあるなか、生活環境支援領域がはじめの一步を踏み出したことに敬意を表します。

理学療法部会という縦の人間関係の構築は、臨床経験20年を超えるベテランの1期生から今年卒業した21期生、在校生(学友会)といった、10年以上の差がある先輩、後輩との交流が可能です。全国に理学療法部会の会員が800

ら進化、成長、発展していくことが、組織にもあてはまるのではないのでしょうか。校友会は、まず、やってみて、課題を克服し、挑戦していきます。

さて、校友会の役割には、学術を通じた質の向上だけではなく、世代を超えた仲間作りがあります。校友会会員はお互いが、「同じ釜の飯を食った仲間」であり、「同じ釜の飯を食った仲間」同士は、心を開くきっかけの一つになり、同級生との横のつながりが、先輩後輩との縦とのつながりが深く絡み合っているように思います。

校友会主催の研修会や総会といった集まりは、ほかとは違う心開かれたすばらしい時間が共有でき、時代をも超えて打ち解けあえる空間でもあります。

理学療法部会という縦の人間関係の構築は、臨床経験20年を超えるベテランの1期生から今年卒業した21期生、在校生(学友会)といった、10年以上の差がある先輩、後輩との交流が可能です。全国に理学療法部会の会員が800

昨年年度は学術研修会1回、小児領域研修会2回、助成金制度研修会、生活環境支援領域研修会を開催し、3つの新しいことに挑戦しました。

まず1つ目は、中部学院大学の林典雄先生(理学療法士)をお招きして、2日間、定員を設けた実技中心の学術研修会を開催したことです。校友会の研修会に定員を設けることは、会員の平等性から逸脱するのではないかと、参加申し込みが定員を超えた場合の選考基準と対応方法はどうするか、といった課題と不安が山積みでしたが、満足度の高い研修会を開催することが

まず実践で自分の課題を見つけ、反復練習で課題を克服し、再度実践で試すといった方法があります。反復練習で課題を克服することは、成長するために、とても大切なことです。しかし全く同じことの繰り返しは、人や組織の成長を妨げ、衰退をたどります。同じように見えるが全く同じではなく、微妙に変化をしながら

今後とも校友会にご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月 31日

関西医療学園専門学校校友会 理学療法部会平成27年度事業報告

- 平成27年 12月20日 助成金制度研修会 於:関西医療学園専門学校
4月 4日 関西医療学園専門学校入学式 会長出席
15日 第1回学術委員会 於:関西医療学園専門学校
15日 第1回常任幹事会・幹事会
5月9-10日 学術研修会 於:関西医療学園専門学校
6月20日 校友会総会 於:スイスホテル南海大阪
7月 4日 第3回常任幹事会・幹事会 於:シェラトン都ホテル
12月 2日 第4回常任幹事会・幹事会 於:関西医療学園専門学校
20日 小児領域勉強会 於:関西医療学園専門学校

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月 31日

関西医療学園専門学校校友会 理学療法部会平成28年度事業計画

- 平成28年 10月23日 学術研修会 於:関西医療学園専門学校
5月21日 第1回常任幹事会・幹事会 於:敦煌
6月 21日 役員親睦会 於:敦煌
6月 5日 義肢器具勉強会 於:関西医療学園専門学校 別館
6月18日 校友会総会 於:スイスホテル南海大阪
6月 第2回常任幹事会・幹事会 於:関西医療学園専門学校
9月 第3回常任幹事会・幹事会 於:関西医療学園専門学校
10月 第2回学術委員会 於:関西医療学園専門学校
10月 助成金制度研修会 於:関西医療学園専門学校

理学療法部会平成27年度会計報告

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 科目, 予算額, 決算額. It details the financial performance of the department for fiscal year 2015.

理学療法部会平成28年度予算書

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 科目, 予算額. It details the budget for the department for fiscal year 2016.

平成27年度 第1回理学療法部会 学術領域研修会小児領域

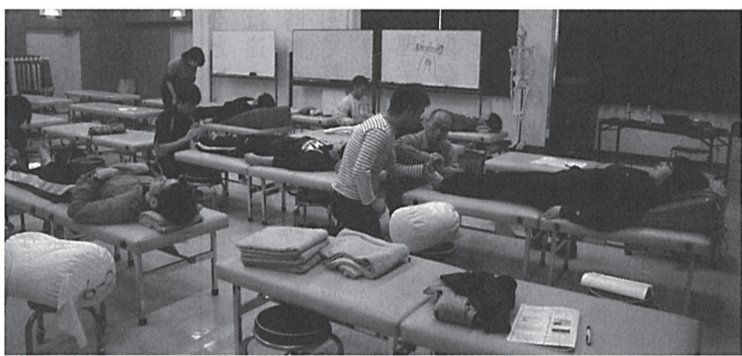
「重症児・者の理学療法について」
ABPLA 基礎講習会講師 森之宮病院 日浦伸祐先生

毎年恒例となっている日浦先生の研修会、例年、事例を通して講義と実技を行って頂いてきたが、ここ数年はテーマを設けて講義と実技を行って頂いている。今年度は「重症児・者の理学療法について」をテーマにご講義頂いた。実際に日浦先生が担当されている事例を通して講義して下さったことにより、重症児・者の理解が深まり、動くことと起こりにくいことによる発達の違いを再確認し、理学療法士として治療に発達の視点を組み込んでいくことの重要性を改めて知る機会となった。



近年、卒業生で小児領域へ就職する者も少なくなくなり、参加者が減少しているなか、より専門的な分野の講義ではあったが、小児領域だけでなく、外来リハビリ訪問リハビリなどでも在宅生活をしていく脳性まひなどの先天性疾患を持った子ども、または成人の方のリハビリをする機会が増えており、関心を持って参加する方が多くなった。参加者は学生からベテランのセラピストまで幅広く、基礎的な内容から臨床に役立つより専門的な内容まで講義して頂き、貴重な機会となった。日々の臨床において、自身が行っている理学療法を見つめ直す機会となり、取り組んでいる内容をより深く考え、悩んでいることの解決にもつながった。

私自身も昨年に次女が生まれ、改めて正常発達を確認する機会を得た。講義を聞きながら、娘の発達を思い出し、自分で動くこと、運動経験を積み重ねて学習していくことの重要性に気付くことができた。講義にもあったように、胎児期から新生児期、乳児期、幼児期、正常発達から学ぶこととして、発達の順番を踏襲するのではなく、感覚・運動発達機序過程を理解し、日常生活に、般化できるよ



うな設定を行うことが重要である。重症児・者において、重力下で寝たきりで過ごすことにより、様々な二次障害が生じてしまう可能性がある。予防策として、身体を起こし、抗重力活動の発達、バランス活動の発達を促すことが必要であり、運動学習を活性化させることが重要である。自身が関わっている利用者様に対しても実施していけるよう、日々試行錯誤を繰り返している。

平成27年度 第2回理学療法部会 学術領域研修会小児領域

「卒業生同士で話し合おう」
松井香澄氏（2期生） 上原隆浩氏（6期生）
北口有紀子氏（15期生）

年の瀬迫る平成27年12月20日（日）、関西医療学園専門学校の別館校舎2階201教室にて理学療法部会小児領域第二回目の勉強会が行われた。参加者は14名（非会員1名）。午前9時30分から12時までの2時間半、「卒業生同士で話し合おう」というテーマのとおり、話の尽きない有意義な時間を過ごした。

小児領域勉強会は毎年2回開催し、そのほとんどは講義形式で外部に講師を依頼していた。今年度は一部変更して、第一回目を例年通り講義形式で行い、第二回目は小児領域に就職した卒業生による事例検討会が行われた。テーマは第一回目に「脳性麻痺児・者の整形外科的手術後の理学療法について」を、第二回目は「卒業生同士で話し合おう」とした。

第二回目である今回は企画段階で5つの話題が用意されていたが、活発な討議であったため時間が超過し、やむなく3題で終了時刻を迎えた。

まず1番目の話題は「これからはロボットの時代。ロボットスーツHALを使用している。校方総合発達医療センター所属の上原隆浩先生（6期生）がご経験を



基に話された。私が「ロボット」と聞いて連想するのは、HONDAのASIMOや以前流行った犬のような姿のAIBOなどで、決して身近なものでは無かった。最近では日本でも医療用として認可されたといいたことはあるものの、さほど興味を持つことは無かったが、上原先生のお話を聞いて今後は必ず「ロボットの時代」が来ることを確信した。医療用ロボットは対象者や目的によって異なるが、今回の内容は脳性麻痺の障がいを持つ症例にロボットスーツHALを装着させ、立ち上がりや歩行動作の変化を追ったものだった。結果、数回使用するだけで効果は現れ、その効果はHALを装着していない状態でも持続していた。ただし、装着時のアシスト機能は各動作の初動動作（立上り、立ち上がり時の大腿四頭筋の筋活動）に反応するため本人の意志が重要となることや、コスト面を含め使用頻度の確保など問題は多い。しかし、製品の無料試用が可能であることやレンタルがあること、また施設や病院を巡回している専門のアドバイザーがいることなど、全くの「不可能」ではないことが分かった。

2番目の話題は「ダウン症児の早期治療」について。愛徳医療福祉センター所属の北口有紀子先生（15期生）が報告。内容は日々の治療について助言を求める意味を含めたもので、参加者からはさまざまな意見が出された。治療だけでなく見落としがちな視覚機能の障がい、さらに社会的環境についてなど多角的な意見を北口先生は熱心に聞いていた。

3番目は2番目の話題でも意見に挙げられた視覚機能について特化したもので、話題は「療育施設と盲学校との連携」障害児の視覚機能センター所属の松井香澄先生（2期生）。内容は小児期の理学療法における視覚機能の重要性について。早期療育に携わっている理学療法士はできるだけ早い段階で視覚障がいを見出し他職種と連携、対応することで視覚障がいを持つ子どもさんの姿は変わっていくとご経験を基に話された。

松井先生の報告が終わった後の質疑応答も途切れること無くしばらく討議は続き終了時間を迎えた。

関西医療学園専門学校理学療法学科は昨年度20期生を送り出した。同時にそれ以前の卒業生は知識とキャリアを積み、頼もしい先輩として控えている。今回の勉強会は単に卒業生同士の話しやすさだけを考慮したのではなく、キャリアを積んだ卒業生の知識や経験を「賦活化」させる絶好の機会であったのではないだろうか。

この小児領域は理学療法部会の学術班が各専門領域に分化したもので、年二回の勉強会を実施している。その勉強会を維持し続けることができていくのは、影で運営を支えている卒業生役員の努力の賜である。小児領域に就職する卒業生は一般（成人）の就職先に比べ圧倒的に少数であり、その中からの役員選出は勤務先が遠方など物理的問題や任期が長期化するなどいくつかの問題の上になり立っている。また役員活動は勉強会出席だけではなく運営役としての仕事全般であり、その労を惜しまない精神は、本学の「建学の精神」そのものである。現在も活動し校友会会員の皆様にご尽力頂いている役員の皆様にはこの場をおかりしてお礼申し上げます。

李華良

**平成27年度
研修助成制度勉強会動作分析実習セミナー参加報告**
「三次元動作解析による立ち上がり・歩行開始・歩行のデータ分析について」
山下彰氏(12期生)

山下彰氏(12期生)

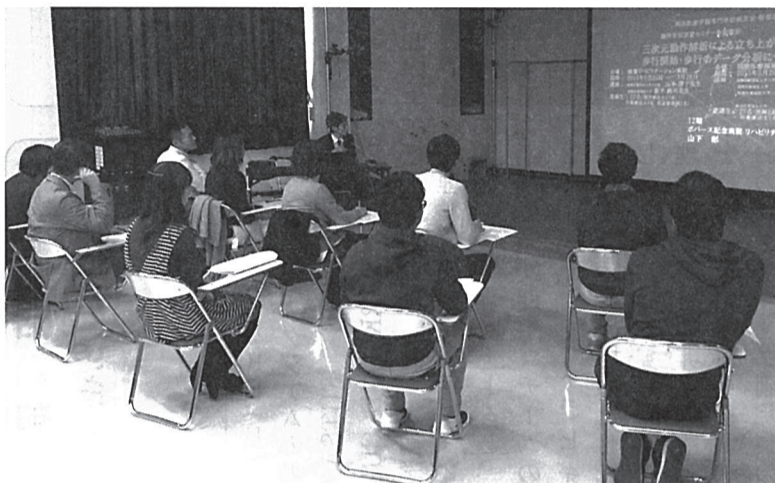
本日は、理学療法学科12期生の山下彰先生に、誠愛リハビリテーション病院(2014年9月26日)と国際医療福祉大学(2015年3月20日)で開催されました3次元動作解析を用いた動作分析実習セミナーに参加されたことから、その伝達講習をしていただきました。

今回の勉強会での内容は、立ち上がり動作では、運動が開始される前に、または「立ち上がる」と頭で考えると同時に、股関節屈筋や腹筋の筋活動がわずかに増加すること、座面圧中心(OC)が後方に変位します。それがきっかけになって体幹が重力に引かれて前傾すると話されています。

今回のテーマが、3次元動作解析を用いての立ち上がりと歩行の動作分析ということで、バイオメカニクスに即したご発表となり大変興味深い内容でした。山下先生自身、常日頃、脳卒中や脳性麻痺という中枢神経障害の方々への治療介入を行っていることから、神経生理学的な理解には精通されており、しかし、山下先生はそれだけではなく、理学療法士としての専門性である動作分析という観点にも目を向け、神経系

筋活動パターンとなってしまう動作が阻害されてしまいます。脳卒中や脳性麻痺などの中枢神経系に障害された方々への治療介入には、神経系とバイオメカニクスの理解が必要となってくる。この2つの観点の理解を深めることで対象者の方をより理解することができ、治療効果も高まるということでした。今回の勉強会に参加させていただき、山下先生の言われるように、他領域の知識を組み合わせて患者様への介入方法を考える必要性があると知り、価値化することにより客観的な解釈をすることの重要性を知り、今後の自分の臨床に繋げていきたいと思いました。山下先生、このたびは有難うございました。

弓永 久哲



**平成28年度
臨床で知っておきたい義肢装具に関する知識**
「フイックテイング・チェックポイントから最近動向」
パシフィックサププライ株式会社 小関俊祐先生
株式会社中元義肢 中元 潤先生

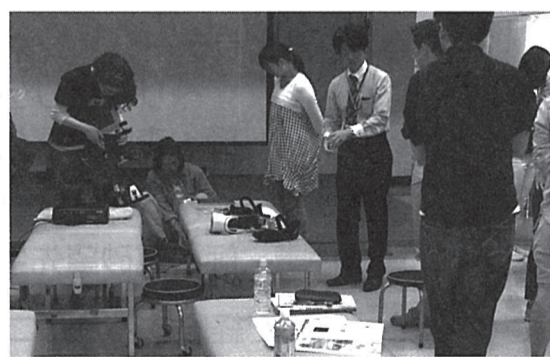
株式会社中元義肢 中元 潤先生

平成28年6月5日(日)に専門学校校友会 理学療法部会として「臨床で知っておきたい義肢装具に関する知識」フイックテイング・チェックポイントから最近動向」のテーマで勉強会が開催されました。この勉強会は2部構成で、前半の講師はパシフィックサププライ株式会社の小関俊祐先生、後半の講師は関西医療学園専門学校で義肢装具学の教鞭をとって頂いている株式会社中元義肢の中元 潤先生です。

使用する場合の装具は更生用装具であり、それは患者様の機能障害の程度を幾分少なくして、補正的な意味合いが強いものです。一方、ガイドラインで示される急性期での装具用途は、弛緩性麻痺の状態でも膝関節の自由度制限(一般的に用いる長下肢装具)することで、セラピストが行う立位や歩行動作練習での運動療法をやりやすくするためのものです。言い換えると、急性期の脳血管障害の患者様において膝関節をコントロールできていない状況で、立位や歩行動作を行うと、本来、機能すべき股関節や体幹の機能までも発揮できなくなることです。

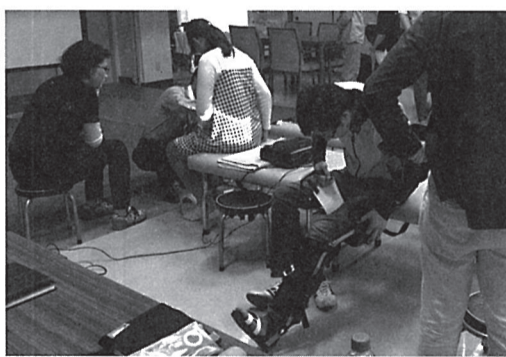


前半の講義では、脳卒中治療ガイドライン2015では、急性期のリハビリテーションで装具を使用した立位歩行訓練が、推奨グレードAと示されていることの意味を説明してくれました。つまり、装具の使用用途からみると、維持期で



装具を用いて積極的に歩行練習できます。後半の中元先生の講義では、体幹装具、膝装具、足装具の装着時のチェックポイントを説明してくれました。そして講義形式のみでなく、多種類の装具を持ってきていただき、参加者がそれを装着して、各関節の制動の強さを体験できたことが良かったです。その中に、変形性膝関節症の患者に処方されるフレーム型の装具がありました。私自身日々の臨床では内反動揺が非常に強い患者の理学療法をする機会があります。その運動療法にてアライメント補正など実施していますが、それにも限界があることも事実です。そういった場合、このようなフレーム型の変形性膝関節症用の膝装具を装着することも選択肢として重要であると考えさせられた一日でした。

西守 隆



平成27年度
理学療法部会学術領域研修会生活環境支援領域

「課題指向型アプローチによる生活向上へのチャレンジ」
（49歳男性のお買い物物の場合）」

若杉謙次郎氏（12期生）

平成28年3月26日（土）に生活環境支援班の勉強会が開催されました。「課題指向型アプローチによる生活向上へのチャレンジ（49歳男性のお買い物物の場合）」というテーマで、理学療法学科12期生の若杉謙次郎先生が設立された（株）スバコ・ケア・エンジニアリングの利用者さん（49歳脳性麻痺アテトーゼ型）から、スーパーマーケットで買物をする際の困難な事象とその取組みについて発表して頂きました。身体機能面の評価およびスーパーマーケットの環境の評価を行い、商品棚に陳列してある牛乳パックとりんごを取り、買物かごに入れて購入するという目標達成のための取組みを、実演を踏まえ講義して頂きました。今回の勉強会に参加させて頂き、在宅での自立生活にむけ課題解決をどのようにしていくか、また、ご本人のモチベーションやチャレンジ精神を活かしていただける支援や環境作りを行っていくという

平成28年7月10日（日）、キャプテン翼スタジアム天王寺にて、「THE FUTSAL IN THE PARK OND CUP Vol.1」が開催され、専門学校理学療法学科1年生、2年生の学生合同チームと、卒業生（20期生）チームの2チームがウルトラビギナークラスで出場いたしました。本大会は、専門学校理学療法学科の非常勤講師を務めて頂いております、おのだクリニック副院長の鉄田徹先生が主催されている大会です。



新村 知津子

卒業生活動報告

「THE FUTSAL IN THE PARK OND CUP Vol.1」

キャプテン翼スタジアム天王寺にて

平成28年7月10日（日）、キャプテン翼スタジアム天王寺にて、「THE FUTSAL IN THE PARK OND CUP Vol.1」が開催され、専門学校理学療法学科1年生、2年生の学生合同チームと、卒業生（20期生）チームの2チームがウルトラビギナークラスで出場いたしました。本大会は、専門学校理学療法学科の非常勤講師を務めて頂いております、おのだクリニック副院長の鉄田徹先生が主催されている大会です。



当日は、梅雨の合間の好天に恵まれ、選手たちは爽やかな笑顔と汗を輝かせながらピッチを駆け回ってお



金井 一暁

【平成28年度 関西医療学園専門学校校友会理学療法部会・学術研修会】

テーマ：「リハビリテーション栄養と嚥下障害を考えるシンポジウム」
日時：平成28年10月23日（日） 午後13時30分～午後16時00分
会場：関西医療学園専門学校

- 「リハビリテーション栄養を重視した次世代の嚥下医療」
～リハビリテーション栄養の基本と、サルコペニアによる嚥下障害について～
講師：森脇美早先生（医師） みどりヶ丘病院 リハビリテーション科部長
- 「嚥下障害での姿勢調整の重要性の話」（嚥下回診での当院でのPTの役割）
講師：真砂望先生（理学療法士） みどりヶ丘病院 リハビリテーション科課長
- 「訪問で経験するサルコペニア嚥下障害の話」
講師：藤岡誠二先生（言語聴覚士）フリーランス
- 「リハビリテーション栄養とサルコペニア」
講師：今岡真和氏（12期生）
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部 長寿コホート研究室
- 「リハビリテーション栄養と嚥下障害を考える 公開討論会」
座長：乾亮介（6期生）
医療法人宝生会 PL病院リハビリテーション科

関西医療大学校友会鍼灸部会 平成27年度事業報告

自 平成27年4月1日
至 平成28年3月31日

Table with 2 columns: Date and Event Name. Lists various meetings and events from April 2015 to March 2016.

関西医療大学校友会鍼灸部会 平成28年度事業計画

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

Table with 2 columns: Date and Event Name. Lists planned meetings and events for the fiscal year 2016-2017.

鍼灸部会平成27年度会計報告

Financial statement table for the fiscal year 2015-2016, showing income and expenses.

鍼灸部会平成28年度予算書

Financial statement table for the fiscal year 2016-2017, showing budgeted income and expenses.

鍼灸部会

ご挨拶

鍼灸部会会長 黒山 紀男 (D6)



校友会の皆様には、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。平素は校友会活動に對しましてご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。毎年のように風水害、地震が頻発しておりますが、校友会の皆様におきましては、お変わりなくお過ごしでしょうか。関西医療大学の卒業生は、卒業と同時に関西医療学園校友会の終身会員となり、生涯にわたって大学との関係を保持し続けるネットワークを構築することになります。特に近年、職場以外の人脈作りのひとつとして積極的に参加していただきたいと思います。そのために卒業1年目の校友会主催の総会や学術講演会等の案内が届きましたら、皆様のご都合のつく限り参加お待ちしております。

関西医療大学校友会鍼灸部会 第2回九州支部総会

平成27年10月17日(土曜日)に、関西医療大学校友会鍼灸部会第2回九州支部総会、並びに学術研究会を開催致しました。



今回は総会に先立ち、参加メンバー全員に自己紹介と近況報告をして頂きました。それぞれのメンバーが現在の仕事、家庭などの状況を報告しあい、和気藹々の雰囲気では進行致しました。

そして、松本九州支部長が挨拶。これからの九州支部としての活動の方向性を語って頂きました。引き続き、学術研究会では『奇経治療の実践』と題し、関西医療大学教授の川本正純先生に講演いただきました。衝脈(公孫)、陰維脈(内関)、帶脈(足臨泣)、陽維脈(外関)、督脈(後溪)、陽蹻脈(申脈)、任脈(列欠)、陰蹻脈(照海)のグループ分け、睡眠に問題がある時・ふくらはぎの急な痛みなどのそれぞれの脈状の特徴、診断ポイント、代表的な

高木 正明



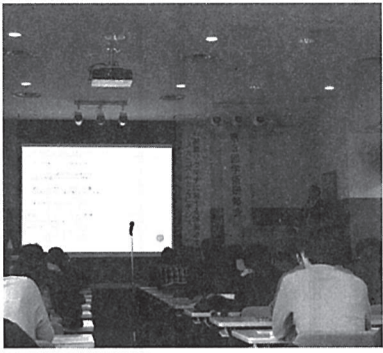
関西医療大学校校友会鍼灸部会 関西医療学園専門学校校校友会東洋医療部会 第3回合同学術研修会

中島 基嘉 先生
粕谷 大智 先生

平成27年11月1日(日)に関西医療大学5号館3階講堂において、関西医療大学校校友会鍼灸部会、関西医療学園専門学校校校友会東洋医療部会による合同学術研修会を開催いたしました。当日は毎年恒例として、関西医療大学の関医祭(学園祭)と日程を合わせたこともあり80名の校友の先生方の参加がありました。

今回は「関節リウマチに対する鍼灸治療—メカニズムとエビデンス—」というテーマで、前半が氣よし鍼灸院院長中島基嘉先生、後半が東京大学医学部付属病院リハビリテーション学部鍼灸部門粕谷大智先生に実技を交えたご講演を頂きました。

臨床において患者さんの悩みとして、「関節リウマチ」は多く聞かれます。医師から一生治らないと言われ諦めてしまっている方や、少しだけ関節がこわばるだけだとして放置される方、ネット等の情報の取捨選択が出来ず途方に暮れる方など様々な訴えを聞きますが、なかなか関節リウマチをメインとした研修会等が少ないという現状があります。そういった意味で



近年、関節リウマチの治療に関する進歩は著しく、新しい抗リウマチ薬や生物学的製剤などが開発され、治療の選択肢が増えつつあります。関節リウマチ患者のQOLを維持、向上を図ることが目標となります。



現在の関節リウマチに対する鍼灸治療は、関節の痛み、こわばり感を軽減し、血行の改善や精神的安定も得られるため基礎療法として有効な治療手段と考えられています。

中島先生が繰り返し言っていたのは「魔法はないことを知ってもらおう」ということでした。患者さんの希望としては、患者さんの変化・治療することだとは思いますが、鍼灸治療だけで治る人もいます。鍼灸治療だけで治る人もいます。鍼灸治療だけで治る人もいます。鍼灸治療だけで治る人もいます。

実技では、注目すべき所見・関節を教える頂き、下肢、上肢、背部、腹部など部位別の取穴を解説を交えながら披露して下さいました。後半に東京大学医学部附属病院リハビリテーション部鍼灸部門粕谷大智先生は、関節リウマチに対する現在の鍼灸治療の実際をデータを交えながら解説と、実際に実技を交えながら説明して下さいました。

吉田 竜磨

全日本鍼灸学会高木賞奨励賞受賞

「腰痛患者に対する鍼治療—日本で実施されたRCTのシステマティックレビュー—」

関西医療学園専門学校
東洋医療鍼灸学科
平成22年卒業、
関西医療大学大学院
平成24年修了
の市善紀先生の筆頭論文が、優秀論文として全日本鍼灸学会高木賞奨励賞を受賞

会高木賞奨励賞を受賞し、本年6月11日、第65回全日本鍼灸学会学術大会(北海道大会)で授賞式がありました。この賞は、年に4巻発行される「全日本鍼灸学会雑誌」に掲載された原著論文から、鍼灸学への高い貢献が認められた論文に贈られるものです(該当論文がないという年もあります)。本学園出身者では平成18年度の松尾貴子先生以来、2人目の受賞となります。

この論文は、下市先生が関西医療大学大学院2年次の「臨床鍼灸学特論演習」で、若山育郎教授指導のもと、同僚の春木淳二先生と取り組んだ内容をまとめたものです。具体的には、日本で実施された腰痛に対する鍼の臨床研究であるランダム化比較試験(randomized controlled trial: RCT)を統合し、「日本の鍼治療が日本人の腰痛に対して有効であるかどうかを検証したものです。」

関西医療学園専門学校東洋医療鍼灸学科平成22年卒業、関西医療大学大学院平成24年修了の市善紀先生の筆頭論文「腰痛患者に対する鍼治療—日本で実施されたRCTのシステマティックレビュー—」(共著者：春木淳二・若山育郎、全日本鍼灸学会雑誌、第64巻1号、37-53頁、2014年)が、優秀論文として全日本鍼灸学

1990年代より、EBM(evidence-based medicine)(根拠に基づく医療)の重要性が叫ばれ、鍼灸においてもRCTが実施されるようになりました。しかし、その成果の多くは欧米のもので、多様性を特徴とする日本鍼灸の成果を世にアピールする必要性がありました。

そこで、下市先生らは、日本で実施された腰痛に対する鍼治療のRCTを収集、総症例数559例の結果を統合し(この手法をシステマティックレビュー(R)やメタアナリシス



1971年の鍼麻酔報道を契機に鍼灸の鎮痛効果の機序(どのように効くのか)が焦点となり、90年代以降は臨床研究(何に効くのか)に研究がシフトされてきた感があります。

日々の臨床で実践されてきた成果を、臨床研究という組上に載せ、科学的手法で検証していく、この姿勢は重要です。エビデンス至上主義になってはいけません。RCTの成果を積み上げ、SRMAでその結果を統合し、positiveな成果を検証できれば、各科の診療ガイドラインに推奨度として掲載され、初めて治療法として認められるのです。まだまだ道半ばですが、鍼灸師を養成する施設がその中心とならなければなりません。

(MA)といい、エビデンスのレベルが最も高いとされています。その結果、鍼治療の偽鍼(鍼先をカットし、刺入されない鍼を本当の鍼治療のように行う)もので、プラセボ効果が惹起されやすさに対する有効性が示唆されました。ただ、下市先生らは、収集した論文の質の向上や、より大規模な臨床試験の必要性も述べています。

下市先生は現在、大学院からの研究テーマである企業労働者のストレス症状に対する鍼治療の研究を模索されながら、関西医療学園専門学校でも非常勤講師をされています。今後の更なるご活躍を期待します。

坂口 俊二
ここからは、下市先生からの感謝の言葉です。
受賞に際し多くの先生方からお祝いのお言葉を頂き有難うございました。
本研究は大学院時代の演習科目で学んだMeta-analysisを論文としてまとめたものでした。Meta-analysisとは一つの疾患に対し治療効果の有無に係らず複数の研究結果を取りまとめ結局のところ効果はどうであったかを検証するもので、今回は腰痛に対する鍼治療について検討しました。これまで鍼治療におけるMeta-analysisがほとんどなかった為、研究計画段階でその手法を検討するところが大変でした。ご指導頂いた若山教授、共に研究をした春木先生やアドバイザー頂いた学内外の先生方のおかげで論文を書き上げることが出来、このような賞を受賞することができました。この場をお借りし改めて感謝申し上げます。



大学理学療法部会

ご挨拶

大学理学療法部会長

西村

健

(DP1)



校友会会員の皆様には益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より校友会活動に格別のご理解、ご協力、ご尽力を賜りまして心より感謝申し上げます。

大学理学療法部会は本年度で発足6年目になり、卒業生および入学生の数も増え、会員数も多くなっております。私も大学理学療法部会の会長を務めさせていただきます。早いもので6年目になります。ここまで校友会活動を続けられてきたのも、他部会の先生方や本学教員の先生方など様々な方に支えていただいたからこそだと思っております。この場をお借りして感謝を申し上げます。

本部会は、6期生が卒業し、大学理学療法部会の会員も多くなって参りました。本年度の校友会総会も盛大に行われ、新会員である6期生の先生にも多く参加していただきました。本部会の役員も増え、学術研修会の開催や総会など、今後も卒業していく在校生や今年卒業された新会員の先生方に、参加していただけるよう働きかけ、交流を深めていき校友会を盛り上げていけるよう努力していきたいと思っております。

私は職場で高校生にリハビリテーションに関する仕事の魅力を伝える機会がありました。リハビリは患者さんの身体機能が

回復していくことが、理学療法士にとっての一番の喜びであると思います。患者さんにとって怪我や病気で損なわれた身体機能を取り戻すことはその後の人生にも関わる問題です。だからこそ理学療法士の責任は重大ですが、それだけ患者さんや家族から頼りにされる存在でもありません。「人の役に立ちたい」という気持ちも強く、誰かを支える役割にやりがいを感じる人にとっては、充実感を得られる仕事だと思います。現場に出たばかりの頃は、患者さんともなかなかうまくコミュニケーションがとれないかもしれませんが、様々な患者さんと接し、様々なケースに遭遇するうちに知識や技術が深まり、だんだんと自分に自信も生まれてきます。日々スキルアップしていく実感が味わえ、自分が成長すればするほど、たくさんの方の患者さんを笑顔にすることができると思っています。そこが、理学療法士の仕事の大きな魅力といえると思います。

新人の先生は、実際の現場に出てみると様々な不安や疑問などがでてくると思います。卒業後の不安など校友会行事を通して先輩と交流を深め、アドバイスを、サポートしていきけるような場としていけるように頑張っていきたいと思っております。

最後になりましたが、皆様方の益々のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げて挨拶とさせていただきます。

私には患者さんの身体機能が

関西医療大学校友会理学療法部会 平成27年度事業報告

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月 31日

平成27年	平成28年
4月 3日 平成27年度関西医療大学入学宣誓式に会長出席	1月 9日 学園新年祝賀会に会長出席
24日 第1回五役委員長会議 於:校友会室	9日 第2回五役委員長会議 於:天王寺都ホテル
5月22日 第1回理事会 於:校友会室	21日 第3回五役委員長会議 於:校友会室
6月20日 平成27年度校友会総会 於:スイスホテル南海大阪	30日 校友会新年会 於:スイスホテル南海大阪
26日 第1回総務・広報合同委員会 於:校友会室	30日 第4回五役委員長会議 於:スイスホテル南海大阪
7月 4日 役員懇親会 於:シェラトン都ホテル大阪	2月26日 第4回理事会 於:校友会室
8月21日 第2回総務・広報合同委員会 於:校友会室	3月11日 平成27年度関西医療大学卒業式に出席
9月11日 第3回総務・広報合同委員会 於:校友会室	16日 第5回理事会 於:校友会室
25日 第2回理事会 於:校友会室	26日 常任幹事会・幹事会
10月 2日 第4回総務・広報合同委員会 於:校友会室	26日 代議員会
30日 会報「かんゆう」第30号発行(7019通発送)	
31日 関西医療大学関西祭への援助(11月1日まで)	
11月 3日 第1回学術研修会 於:関西医療大学5号館 講堂	
27日 第3回理事会 於:校友会室	
12月 4日 学友会「迎随」広告に協賛	

関西医療大学校友会理学療法部会 平成28年度事業計画

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月 31日

平成28年	平成29年
4月 4日 平成28年度関西医療大学入学式に会長出席	1月 五役委員長会議
4月 第1回理事会	校友会新年会
5月 第2回理事会	2月 第5回理事会
6月 第3回理事会	五役委員長会議
総務・広報合同委員会	3月 関西医療大学卒業式に出席
6月18日 平成28年度校友会総会 於:スイスホテル南海大阪	第6回理事会
7月 総務・広報合同委員会	代議員会
5役委員長会議	
8月 総務・広報合同委員会	
9月 総務・広報合同委員会	
10月中旬 会報「かんゆう」第31号発行	
10月29日 関西医療大学関西祭への援助(10月30日まで)	
11月 第4回理事会	
5役委員長会議	
12月 五役委員長会議	

大学理学療法部会平成27年度会計報告

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
前年度繰越金	2,015,610	2,015,610	事業費	260,000	173,000
分配金	819,300	819,300	学園協賛参加費	50,000	50,000
学術研修会費	150,000	0	入学・卒業祝い金	60,000	60,000
受取利息		97	学術研修会費	150,000	63,000
役員会議費			役員会議費	100,000	99,000
			役員会議費	100,000	99,000
			人件費	50,000	0
			人件費	50,000	0
			通信費	20,000	3,316
			通信・送金費	20,000	3,316
			活動費	130,000	120,000
			会長渉外費	70,000	70,000
			活動費	60,000	50,000
			事務用品費	20,000	86
			印刷費	20,000	0
			広告費	10,000	10,000
			慶弔費	30,000	0
			雑費	5,000	0
			雑費	5,000	0
			備前金	2,339,910	
			次期繰越金		2,429,605
総計	2,984,910	2,835,007	総計	2,984,910	2,835,007

大学理学療法部会平成28年度予算書

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金	2,429,605	事業費	260,000
分配金	872,300	学園協賛参加費	50,000
学術研修会費	150,000	入学・卒業祝い金	60,000
受取利息		学術研修会費	150,000
		役員会議費	150,000
		役員会議費	150,000
		人件費	50,000
		人件費	50,000
		通信費	20,000
		通信・送金費	20,000
		活動費	150,000
		会長渉外費	80,000
		活動費	70,000
		事務用品費	20,000
		印刷費	20,000
		広告費	10,000
		慶弔費	30,000
		雑費	5,000
		雑費	5,000
		備前金	2,736,905
		次期繰越金	
総計	3,451,905	総計	3,451,905

大学理学療法部会 第2回学術研修会 平成27年度 理学療法部会学術研修会 報告

「脳血管障害片麻痺患者の歩行動作の観察と分析について」
関西医療大学 鈴木俊明先生

平成27年11月3日(火)に関西医療大学5号館講堂にて、関西医療大学保健医療学部の鈴木俊明教授をお招きし、第2回大学理学療法部会による学術研修会が開催されました。参加者は関西医療大学在学から卒業生ばかりでなく、校友会外部の方々までたくさんの方にご参加して頂き、127名と大勢の参加者で盛大な研修会となりました。今回の研修会では、脳血管障害片麻痺患者を通して、普段の臨床現場における歩行動作観察を行う際にどのように動作を観て、何を問題と考えるのか、少しでも参加者の臨床におけるスキルアップを図るために、臨床場面が必要となる知識や最新の知見など熱く濃い内容を教授して頂きました。



今回の研修会では、脳血管障害片麻痺患者の歩行動作の観察と分析をテーマに、4時間というあつという間の時間でありました。理学療法評価や治療を行う上で必要となる知識から、脳血管障害片麻痺患者の歩行動作特性の考えといった幅広い内容ですぐにでも臨床に活かせるように丁寧に話していただきました。今後の臨床においてのスキルアップを図れる貴重な時間となり、これからも校友会を通して学びの多い時間をみなさんと共有できればと思います。



講義前半では、脳血管障害患者の歩行動作の特徴から、歩行動作分析のポイントや歩行動作における立脚期の足圧の移動と骨盤の移動の関係性などをお話しして頂きました。また講義後半では、歩行動作に必要な体幹の筋活動、足部の動きや筋活動について詳しくお話しして頂きました。鈴木俊明先生は、講義



山下 梓

ヘルスプロモーション部会

ご挨拶

ヘルスプロモーション部会長

大里 祐嗣 (DP1)



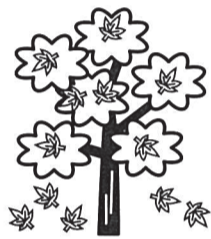
校友会
員の皆様
におかれま

は、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は校友会事業に格別のご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。今年度はスイスホテル南海大阪にて、総会が行われました。今年度もたくさんの校友会会員の先生方にご参加いただき盛大に行われ、参加者の先生方のお陰をもちまして滞りなく進めていくことができ、無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。そして来年度以降もたくさんの校友会会員の皆様に参加されることを心よりお待ちしております。

さて日本はアベノミクスという経済方針を打ち出してから、景気は回復しつつあるとよく言われていますが、最近では国際通貨基金（IMF）が、日本経済に関する年次審査の報告書を発

しかし今に始まったことではありませんが、最近もよく柔道整復師が交通事故で通院したと装い保険金をだまし取ったとして逮捕、共謀で保険金詐欺などのよからぬ情報を新聞やニュースでよく目にします。これから高齢化社会で活躍していかねばならない業界でもあるのもつと社会で信用を得るためにも一人一人の自覚が必要だと、毎回よくないニュースを見るたびに感じています。そのためにも関西医療学園には校友会という大きなバックアップがあるということも

景気は回復していると言いつつも、なかなか一般では目に見えて影響が出ていないというのも現状で、時代の変化により企業の雇用状況も非正規社員が年々増加しており問題になっていきます。世間では時代の変化によりいろんなところで一昔前よりも常識に変化が出てきている時代です。そのため柔道整復師も常識の変化に対応していく必要があると思います。今までの常識に捉われなければもつとこの少子高齢化社会に貢献できる業界ではないかと考えます。



関西医療大学校友会 ヘルスプロモーション部会平成27年度事業報告

平成27年	平成28年
4月 3日 平成27年度関西医療大学入学宣誓式に会長出席	1月 9日 学園新年祝賀会に会長出席
24日 第1回五役委員長会議 於：校友会室	9日 第2回五役委員長会議 於：天王寺都ホテル
5月22日 第1回理事会出席 於：校友会室	21日 第3回五役委員長会議 於：校友会室
6月20日 平成27年度校友会総会 於：スイスホテル南海大阪	30日 校友会新年会 於：スイスホテル南海大阪
26日 第1回総務・広報合同委員会 於：校友会室	30日 第4回五役委員長会議 於：スイスホテル南海大阪
7月 4日 役員懇親会 於：シェラトン都ホテル大阪	2月26日 第4回理事会 於：校友会室
8月21日 第2回総務・広報合同委員会 於：校友会室	3月11日 平成27年度関西医療大学卒業式に出席
9月11日 第3回総務・広報合同委員会 於：校友会室	16日 第5回理事会 於：校友会室
25日 第2回理事会 於：校友会室	26日 代議員会 於：関西医療学園専門学校5階 大ホール
10月 2日 第4回総務・広報合同委員会 於：校友会室	
30日 会報「かんゆう」第30号発行(7019通発送)	
31日 関西医療大学関係への援助(11月1日まで)	
11月27日 第3回理事会 於：校友会室	
12月 4日 学友会「迎随」広告に協賛	

関西医療大学校友会 ヘルスプロモーション部会平成28年度事業計画

平成28年	11月	第4回理事会	
4月 4日 平成28年度関西医療大学入学式に会長出席	11月	五役委員長会議	
4月	第1回理事会	12月	五役委員長会議
5月	第2回理事会		
6月	第3回理事会		
6月	総務・広報合同委員会		
6月18日 平成28年度校友会総会 於：スイスホテル南海大阪			
7月	総務・広報合同委員会		
7月	五役委員長会議		
8月	総務・広報合同委員会		
9月	総務・広報合同委員会		
10月中旬	会報「かんゆう」第31号発行		
10月29日 関西医療大学関係への援助(10月30日まで)			

ヘルスプロモーション部会平成27年度会計報告

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
前年度繰越金	1,304,708	1,304,708	事業費	260,000	110,000
分配金	713,400	713,400	学園祭協力参加費	50,000	50,000
学術研修会費	150,000	0	入学・卒業祝い金	60,000	60,000
受取利息	0	0	学術研修会費	150,000	0
役員会議会費			役員会議費	100,000	10,000
			役員会議費	100,000	10,000
			人件費	50,000	0
			人件費	50,000	0
			通信費	20,000	3,100
			通信・送金費	20,000	3,100
			活動費	120,000	100,000
			会長渉外費	70,000	70,000
			活動費	50,000	30,000
			事務用品費	20,000	86
			印刷費	20,000	0
			広告費	20,000	10,000
			慶弔費	30,000	0
			雑費	5,000	0
			予備費	1,523,108	
			次期繰越金		1,784,922
総計	2,168,108	2,018,108	総計	2,168,108	2,018,108

ヘルスプロモーション部会平成28年度予算書

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金	1,784,922	事業費	260,000
分配金	717,300	学園祭協力参加費	50,000
学術研修会費	150,000	入学・卒業祝い金	60,000
受取利息		学術研修会費	150,000
		役員会議費	100,000
		役員会議費	100,000
		人件費	50,000
		人件費	50,000
		通信費	20,000
		通信・送金費	20,000
		活動費	120,000
		会長渉外費	70,000
		活動費	50,000
		事務用品費	20,000
		印刷費	20,000
		広告費	10,000
		慶弔費	30,000
		雑費	5,000
		予備費	2,017,222
		次期繰越金	
総計	2,652,222	総計	2,652,222

看護部会

ご挨拶

看護部会会長

清水

和也

(DN1)



校友会会員の皆様には益々のご

清祥のこととお喜び申し上げます。平素より校友会活動に格別のご理解、ご協力、ご尽力を賜りまして心より感謝申し上げます。

今年度の総会におきましても、たくさんの方々に参加していただきたいへん喜ばしく、またいつもながら校友会は温かい場であることを再確認し、感謝の気持ちがこみ上げてきました。今後またくさんのご参加をいただき、様々な交流の場になればと心から思っております。また看護部会の会員の方々も例年より多くの参加をいただき熱く看護の話ができた一方、楽しくお酒を交えたわいもない話で盛り上がり、た事も鮮明に覚えております。校友会看護学会も4年目に入り、会員数も増えて

す。少なくともなっているからこそ医療の現場においては、人と人とのつながりや、直接患者様にコミュニケーションを通して癒やしや喜びを感じていただくことが今は大切になってくるのではないかと考えています。校友会は人と人との交流が盛んであり、様々な人とのコミュニケーションがとれ、またつながりも濃いです。その中でも学びが多く、同窓会のような楽しさもあります。まだ総会などにご参加されていない会員の皆様には興味を持っていただければ幸いです。

最後にになりましたが、皆様方の益々のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げて挨拶とさせていただきます。



関西医療大学校友会 看護部会平成27年度事業報告

自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日

Table with columns for 平成27年 and 平成28年, listing various events and dates.

関西医療大学校友会 看護部会平成28年度事業計画

自 平成28年4月 1日 至 平成29年3月31日

Table with columns for 平成28年 and 平成29年, listing planned events and dates.

看護部会平成27年度会計報告

Accounting report table for FY27 with columns for 収入の部 and 支出の部, including items like 前年度繰越金, 事業費, etc.

看護部会平成28年度予算書

Budget report table for FY28 with columns for 収入の部 and 支出の部, including items like 前年度繰越金, 事業費, etc.

第7回アメリカスポーツ医学研修報告

関西医療大学保健医療学部ヘルスプロモーション整復学科講師 牛島 詳力
関西医療大学専門学校の東洋医療学科教員 青野 由紀

第7回アメリカスポーツ医学研修旅行が平成28年3月13日から20日まで6泊8日の日程で開催されました。参加者、日程については以下の通りとなります。

●参加者

《関西医療学園専門学校》4名

赤井 裕憲

（東洋医療鍼灸学科2年）

石山 龍宣

（柔道整復学科卒業）

寺田 佳奈

（関西医療大学ヘルスプロモーション整復学科卒業）

中谷 好住

（東洋医療鍼灸学科卒業）

草田 一博

（ヘルスプロモーション整復学科4年）

竹山 忠範

（ヘルスプロモーション整復学科4年）

水野 あずみ

（ヘルスプロモーション整復学科4年）

望月 元裕

（ヘルスプロモーション整復学科4年）

阿部 峰歩

（はり灸）

スपोर्टトレーナー学科4年

梶 早織

（はり灸）

スपोर्टトレーナー学科4年

（はり灸）

スपोर्टトレーナー学科4年

（はり灸）

スपोर्टトレーナー学科4年

（はり灸）

スपोर्टトレーナー学科4年

（はり灸）

スपोर्टトレーナー学科4年

（はり灸）

スपोर्टトレーナー学科4年

●日程

◎3/13(日) 関西空港出発 / ロサンゼルス空港到着、市内観光

◎3/14(月)

テクニカ・ガビラン講習

◎3/15(火)・16(水)

カリフォルニア州立大学フラトン校

アスレティックトレーナー・リハビリ実習

◎3/17(木)

アリゾナ州フェニックスに移動

◎3/18(金)

MLBミルウォーキーブリュワーズキャンプ地訪問施設見学、オープン戦観戦

◎3/19(土)

フェニックス空港出発

◎3/20(日)

関西国際空港到着

能性を広げたいと考えている方には、是非、参加して頂きたいと思えます。

赤井 裕憲

高額な研修だと思っていた申し込んだが、研修費以上の収穫があり、今後の方向性を変える一手を発見できた研修となった。今回参加して一番感じたことが、目的を達成するための意識の高さであった。アメリカで理学療法士を目指す留学生やカイロプラクターとして開業されている方、アスレティックトレーナーとして活躍している方など、現場の生の声を聞くことで自分のすべき課題がより明確になった。そして両国の文化の違いや学校教育及びプロとしての厳しさを直に感じ、自分自身の行動力や計画性の甘さを見直すきっかけになった。現地到着後は、過密スケジュールであったが、眠気を忘れるくらい夢中になって現場の空気をたくさん吸収でき、非常に充実した一週間であった。この経験をふまえて、語学力の向上や医学の知識、臨床の経験をより高め、機会があれば再度研修に挑戦しさらに自分の成長につなげていきたいと思う。

石山 龍宣

初めてのアメリカで、ガビランを習い、日本から留学している先輩・開業されている先生の話を聞け、大学での施設見学・講義、ブリュワーズの施設見学や話、全ての内容が濃く参加して楽しく身になった。アメリカの人は凄く積極的で質問するときも新しく何かを取り入れる時も治療を受ける患者も躊躇なくどんどん新しい事を取り込んで振り分けたい、凄く好奇心が強かった。トレーナーが選手に對して行うケアも日本では試合後のケアがメインであるが、對してアメリカでは、怪我のリスクを極力減らす為に試合前に行い試合後では無理に傷を広げないためにアイシング等をして休ませると聞き、合理的だと思った。この研修で学んだこと感じた事はもつとあるが、それを自分の中で凄く経験にして今まで以上にもつと貪欲に勉強し自分を成長させたい。

寺田 佳奈

初めての海外で不安もありましたが、先生や仲間のお陰で楽しいものになりました。またガビランの研修では、アメリカの大学院の先生さんと交流もしながらたくさん話を聞かせられました。卒業生の方にもお会いする事ができ、嬉しかったです。アメリカの大学の設備は日本では考えられない規模で、「アメリカだ」と衝撃を受けました。これは行かなければ、味わえないものです。またメジャーリーグの球場に入れたのは興奮しました。普通に生きていても、まずアメリカに行ってもこれはありません。ここでのハンゲーム精神への切り替えを活かし、ガビランを日本でどんな治療にも使える技術者になりたいです。英語を勉強してまたアメリカに行きたいと思えます。

中谷 好住

1年の時から研修については知っていましたが、正直ずっと他人事のように聞いていました。「野球はあまり好きではないし、スポーツトレーナーを目指しているわけでもない私にとってはあまり関係のない研修だなぁ」と、それでも経験はブライスレス」という言葉と「せっかくなら最後の最後まで学生として学校行事に参加してやろう」という欲だけからの参加決定でした。結果から先という私にとって「限りなく価値のある研修」でした。それを感じさせたのは「人と出会いは」です。牛島先生、青野先生、一緒に研修に参加した学生達、アメリカの学生達、現地での先生たちとの出会い。アメリカで活躍する先輩方との出会い。野球界のトップの方たちとの出会い。全ての出会いが私にとっては刺激的で、この刺激は3年間の日常の学生生活では味わえない刺激でした。また、開業時のイメージ作りに大きく役立ちました。これから素晴らしい鍼灸整骨院が開業できそうです。

阿部 峰歩

大学に入って先輩たちからガビランを見せてもらう機会があったのですが、とても効果がありません。アメリカに行きたいと思っています。アメリカに行くと、質問して解決してしまいがちです。また、医療を受ける

小島 彩夏

日本とアメリカでの決定的な相違点は「物事への積極性」だと感じました。カリフォルニア州立大学フラトン校の大学院生とガビラン講習を一緒に受講した際、学生は皆分からないことがあるとすぐに質問して解決してしまいがちです。また、医療を受ける



研修初日にガビラン(筋や筋膜に形成される痕跡組織をより早く発見し、またより早く治療できるように線維の方向を整えることが出来る治療器具)のセミナーを受講しました。

梶 早織

研修初日にガビラン(筋や筋膜に形成される痕跡組織をより早く発見し、またより早く治療できるように線維の方向を整えることが出来る治療器具)のセミナーを受講しました。セミナーではガビランの適応や禁忌、注意事項、効果的な使用法などを講義や実技を交えて学びました。治療を受ける側はもちろん、治療者側の負担の軽減もできるという点が私にとって新鮮で、印象に残りました。実践してみると直接手で触れるよりも痕跡組織のある部位が明瞭で、その差は想像以上でした。4日目は脳震盪についての講義を受けてから、PTルームでの治療現場を見学しました。脳震盪のリハビリは、スポーツだ

寺田 佳奈

初めての海外で不安もありましたが、先生や仲間のお陰で楽しいものになりました。またガビランの研修では、アメリカの大学院の先生さんと交流もしながらたくさん話を聞かせられました。卒業生の方にもお会いする事ができ、嬉しかったです。アメリカの大学の設備は日本では考えられない規模で、「アメリカだ」と衝撃を受けました。これは行かなければ、味わえないものです。またメジャーリーグの球場に入れたのは興奮しました。普通に生きていても、まずアメリカに行ってもこれはありません。ここでのハンゲーム精神への切り替えを活かし、ガビランを日本でどんな治療にも使える技術者になりたいです。英語を勉強してまたアメリカに行きたいと思えます。

赤井 裕憲

高額な研修だと思っていた申し込んだが、研修費以上の収穫があり、今後の方向性を変える一手を発見できた研修となった。今回参加して一番感じたことが、目的を達成するための意識の高さであった。アメリカで理学療法士を目指す留学生やカイロプラクターとして開業されている方、アスレティックトレーナーとして活躍している方など、現場の生の声を聞くことで自分のすべき課題がより明確になった。そして両国の文化の違いや学校教育及びプロとしての厳しさを直に感じ、自分自身の行動力や計画性の甘さを見直すきっかけになった。現地到着後は、過密スケジュールであったが、眠気を忘れるくらい夢中になって現場の空気をたくさん吸収でき、非常に充実した一週間であった。この経験をふまえて、語学力の向上や医学の知識、臨床の経験をより高め、機会があれば再度研修に挑戦しさらに自分の成長につなげていきたいと思う。

石山 龍宣

初めてのアメリカで、ガビランを習い、日本から留学している先輩・開業されている先生の話を聞け、大学での施設見学・講義、ブリュワーズの施設見学や話、全ての内容が濃く参加して楽しく身になった。アメリカの人は凄く積極的で質問するときも新しく何かを取り入れる時も治療を受ける患者も躊躇なくどんどん新しい事を取り込んで振り分けたい、凄く好奇心が強かった。トレーナーが選手に對して行うケアも日本では試合後のケアがメインであるが、對してアメリカでは、怪我のリスクを極力減らす為に試合前に行い試合後では無理に傷を広げないためにアイシング等をして休ませると聞き、合理的だと思った。この研修で学んだこと感じた事はもつとあるが、それを自分の中で凄く経験にして今まで以上に

寺田 佳奈

初めての海外で不安もありましたが、先生や仲間のお陰で楽しいものになりました。またガビランの研修では、アメリカの大学院の先生さんと交流もしながらたくさん話を聞かせられました。卒業生の方にもお会いする事ができ、嬉しかったです。アメリカの大学の設備は日本では考えられない規模で、「アメリカだ」と衝撃を受けました。これは行かなければ、味わえないものです。またメジャーリーグの球場に入れたのは興奮しました。普通に生きていても、まずアメリカに行ってもこれはありません。ここでのハンゲーム精神への切り替えを活かし、ガビランを日本でどんな治療にも使える技術者になりたいです。英語を勉強してまたアメリカに行きたいと思えます。

中谷 好住

1年の時から研修については知っていましたが、正直ずっと他人事のように聞いていました。「野球はあまり好きではないし、スポーツトレーナーを目指しているわけでもない私にとってはあまり関係のない研修だなぁ」と、それでも経験はブライスレス」という言葉と「せっかくなら最後の最後まで学生として学校行事に参加してやろう」という欲だけからの参加決定でした。結果から先という私にとって「限りなく価値のある研修」でした。それを感じさせたのは「人と出会いは」です。牛島先生、青野先生、一緒に研修に参加した学生達、アメリカの学生達、現地での先生たちとの出会い。アメリカで活躍する先輩方との出会い。野球界のトップの方たちとの出会い。全ての出会いが私にとっては刺激的で、この刺激は3年間の日常の学生生活では味わえない刺激でした。また、開業時のイメージ作りに大きく役立ちました。これから素晴らしい鍼灸整骨院が開業できそうです。

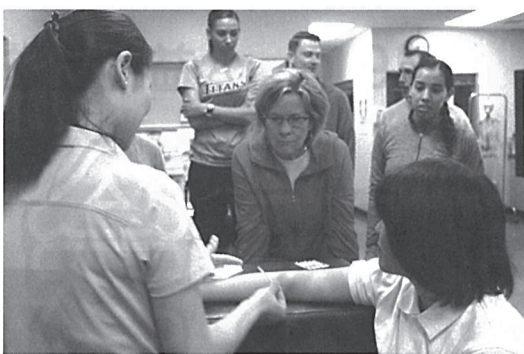
阿部 峰歩

大学に入って先輩たちからガビランを見せてもらう機会があったのですが、とても効果がありません。アメリカに行きたいと思っています。アメリカに行くと、質問して解決してしまいがちです。また、医療を受ける

小島 彩夏

日本とアメリカでの決定的な相違点は「物事への積極性」だと感じました。カリフォルニア州立大学フラトン校の大学院生とガビラン講習を一緒に受講した際、学生は皆分からないことがあるとすぐに質問して解決してしまいがちです。また、医療を受ける

けでなく学業の復帰を最優先するという点が印象的でした。また大学の構内には診療所があり、そこでリハビリが必要だと診断された人がPTルームを訪れるというシステムで、PTルーム内にも決まった時間にドクターに診てもらえることができる診療室が設けられていました。アメリカでは日本より医療費が高いこともあり、初診が遅れがちになる分患者自身が積極的に治そうという心意気で訪れることが多いようです。医療費を上げることで、日本人の患者の積極性をあげるきっかけ作りができれば治療効果に良い影響を与えるチャンスであると思えました。



草田 一博

ガビランの講習の後、関西医療大学の卒業生である宋さんと現地でカイロプラクターをされている内田先生とお話させていただきました。宋さんは今年度からアメリカの大学院に通われるらしく、なぜアメリカまで来て学校に通いたいのかなど、印象に残る話をたくさんしてくださいました。特に自分が亡くなった後の事も考えているという話を聞き、驚きました。内田先生はアメリカで開業されている

て、アメリカ人と日本人との違いなどをお話していただきました。特に印象に残っているのは、日本人は「先生に治してもらおうのが当たり前」でアメリカ人は「自分から積極的に絶対に治す」という考え方です。今回のアメリカ研修では、アメリカ研修に行く前に行った後では考え方が180度変わりました。日本では体験できないことが体験できたりとても充実できたと思います。今回の研修に行けて良かったなとも思っています。

竹山 忠範

以前、研修に参加した先輩方からガビランのお話を伺っており、より多くの事を知りたいと思い研修に参加させて頂きました。二日目にガビランの創始者であるゲイリー氏に直接ガビランの概要や種類、注意点、禁忌など細かく教えて頂きました。評価や治療テクニックは実技を交えつつ進み、動かし方やエッジの角度、力の加え方などを教わりました。一番印象に残っている事は、ガビランだけで治療するのではなく治療技術の中の1つで、患者によって様々に変えていくという話でした。上手く使うには柔軟な発想力が必要になると自分は感じました。牛島先生の母校であるカリフォルニア州立大学フラト

水野 あずみ

この研修で1番の衝撃を受けたのは、見学させていただいたフラトン校のPT施設です。そこでは、選手に運動療法をつきつきり指導するのは最初の1回目だけがほぼで、2回目からは選手自らがほぼ1人で指導された自分のカリキュラムをこなしていくやり方でした。私今まで見てきた日本の治療所のイメージは、物理療法→マッサージ→家でするストレッチの指導、もしくは治療所での1対1の運動指導で自由に自ら動く指導はしていない感じでした。この指導法は仕事効率も上がりやすし、なにより自分で動く事によるこの環境が自らの治療意欲を掻き立てているのかと感じました。アメリカでの1週間は新しい事への出会いに期待と興奮の毎日でした。研修で得たことを発揮していくには、今の知っている状態からできる状態に持っていきよう実践していく事だと思っています。なので、知って感動したからには、できるように頑張って感動を与えたいと思えます。

望月 元裕

研修3日目に、牛島先生の母校であるカリフォルニア州立大学フラトン校へ見学に行きました。3人の大学院生による講義を受けたり、ATルームやリハビリルーム、トレーニングジムをはじめとした大学の設備を見せていただきました。トレーニング機材などの豊富さに驚かされました。夕方からは大学の野球チーム「TITANS」の試合を観戦しました。日本の大学野球とは違うスケールの大きさを感じました。4日目は大学で

牛島先生と青野先生による、現地の大学生や先生方に対しした講演がありました。特に鍼治療のデモの時など現地の方の食いつきがすごく、日本とは違う学ぶ姿勢というものを教えていただきました。6日目はメジャーリーグ球団のミルウォーキー・ブリュワーズの春季キャンプ地の施設を見学しました。ブリュワーズの医療チームはメジャーリーグで1番故障者の数が少ないことで表彰を受けたチームで、そのマイナーリーグ全てを統括しているATの方に話をさせていただき、今後のアドバンスなどをいただきました。施設の見学もさせていただいた後、試合観戦もさせていただきました。とても楽しい時間を過ごしました。今回の研修で考えることが増えて本当に参加して良かったなと思いました。



座談会

研修から4ヶ月経った7月10日に研修参加者で再度集まり、研修について話し合う機会を設けました。

Q1 アメリカ研修に参加したきっかけや動機は何ですか？

大学生(以下D)「アメリカ研修は入学当初からして、先輩か

らも話を聞くうちに、絶対行きたいと思うようになりました。元々海外に興味があったので、それを自分の目で確かめたいと思いを決意しました。」
D「MTI(牛島先生顧問のクラブ)の先輩から研修やガビランの話聞いて、僕も行きたいと思いました。特に学生のうちにガビランを受講できるのはこの研修だけだし、僕は学生のうちに沢山練習したかったので。」

D「僕は、基礎の大切さが身に回れたことが良かったです。あと、驚いたのが「患者側の意識の高さ」活して欲しいでなく治りたいという意識の高さにびっくりしました。患者教育も大事だな」と。

D「僕は、基礎の大切さが身に回って感じました。今、4年でついつい、「この場合はどう治療するか」というレシビを聞こうとしてしまいが、ゲイリーやメジャーリーグトレーナーのF・ネイビルが言っていたように、同じ症例なんて一つもない、という言葉が印象に残ってる。基礎さえあれば、アレンジはいくらでもできる。」

D「牛島先生の授業を聞いてアメリカって面白そう！と感じたので。そして私もガビランに凄く興味があったので、研修参加を決めました。」
D「私は病院でバイトをしていたのですが、ちょうど退職して時間があるので、この機会に外の世界を見てみよう！と思って申し込めました。」
D「アメリカの制度や教育の違いをみたいと思いを決めました。でも、正直なところ、とにかくアメリカに行ってみたくかった(笑)」

Q2 参加してみてどうでしたか？
D「行って本当に良かったです。将来、自分がどういう治療をしていくか、具体的なビジョンが持てるようになった。特に、アメリカの施術者の「いいものは取り入れた」という姿勢は見習いたい。僕は鍼灸師でありながらもトレーニングに関わる事もやりたいので、CSCSも取ろうかと考え中です。」

D「私は、ガビランを創始者のゲイリーから学べただけでも嬉しかったのに、そのあと、大学のATルームやリハビリ室、メ

牛島・青野

D「僕は、基礎の大切さが身に回って感じました。今、4年でついつい、「この場合はどう治療するか」というレシビを聞こうとしてしまいが、ゲイリーやメジャーリーグトレーナーのF・ネイビルが言っていたように、同じ症例なんて一つもない、という言葉が印象に残ってる。基礎さえあれば、アレンジはいくらでもできる。」
D「私も、ガビランの講義で「レシビを習うのではなく基礎を学んでアレンジをして欲しい」という言葉が印象に残ってます。確かに、同じ味のカラーは二度と作れないです。(笑)あと、アメリカが気に入ったので、アメリカに住みたい！」
D「僕は発想力が変わった様に感じる。特に、後輩から質問されたときなどは、以前よりも説得力を持って答えられるようになった。」
S「生活が大きく変わったわけではないけど、視野が広がった。かな。今後、開業をするのに、どんな治療院にしていこうか、イメージが持てるようになった。」
アメリカ研修で皆、それぞれ、何かを掴んでまだまだ成長していく様子です。今後の活躍が楽しみです。





平成28年度 第49回 公益社団法人全国柔道整復学校協会

柔道大会

日時：平成28年8月17日（水）
会場：東京武道館

《男子1部》

大将	横川 直哉	3年
副将	小野 康生	2年
五将	有留 秀宜	2年
中堅	古曾尾 克也	3年
三将	松井 孝一郎	3年
次峰	永松 大貴	3年
先鋒	大西 聖城	2年
補欠	家高 祥平	2年
補欠	渡邊 伊織	2年
補欠	山口 大輝	2年

《女子1部》

大将	松浪 菜奈子	2年
中堅	樋口 知佳	3年
先鋒	榎本 里緒	3年
補欠	中川 柚香	2年
補欠	杉田 文乃	1年

【男子 予選リーグ】

校名	得点	大	副	三	中	五	次	先
関西医療学園専門学校	5	横川	小野	有留	古曾尾	松井	永松	大西
内容		○ 背負投	○ 横四方	○ 内股	引分	引分	○ 肩車	○ 背負投
北海道柔道整復専門学校	0	四家	中根	對馬	大島	広瀬	渡邊	柳沢

【男子 準決勝戦】

校名	得点	大	副	三	中	五	次	先
関西医療学園専門学校	5	横川	小野	有留	古曾尾	松井	永松	渡邊
内容		○ 横四方固	○ 反則負	○ 十字固	反則負 ○	○ 内股	引分	○ 背負投
福島医療専門学校	1	猪俣	玉川	大類	熊田	三瓶	宮崎	阿部

男子 優秀選手 松井 孝一郎

校名	得点	大	副	三	中	五	次	先
関西医療学園専門学校	6	横川	小野	有留	古曾尾	松井	永松	大西
内容		○ 背負投	○ 内股	○ 内股	背負投 ○	○ 背負投	○ 背負投	○ 背負投
日体柔整専門学校	1	鷲	福井	梓谷	小林	長南	藤原	景山

【男子 決勝戦】

校名	得点	大	副	三	中	五	次	先
関西医療学園専門学校	1	横川	小野	山口	中高	松井	永松	渡邊
内容		引分	引分	内股透 ○	上四方固 ○	○ 反則負	引分	大外刈 ○
了徳寺学園医療専門学校	3	重松	椎名	繪面	坂本	竹	飯田	六郷



【女子 予選リーグ】

校名	得点	大	中	先
関西医療学園専門学校	2	松浪	樋口	榎本
内容		引分	○ 小外刈	○ 払腰
了徳寺学園医療専門学校	0	打越	後藤	中村

女子 優秀選手 樋口 知佳

校名	得点	大	中	先
関西医療学園専門学校	1	松浪	樋口	榎本
内容			○ 払腰	○ 指導
米田柔整専門学校	1	高木	田中	石田

第49回全国柔道整復学校協会柔道大会 男子1部 準優勝・女子1部 3位

8月17日（水）、東京武道館に於いて、「公益社団法人全国柔道整復学校協会第49回柔道大会」が開催された。
今年度も、猛暑の中、全国から全国大会の為に力を付けてきた選手が集まった。
会場のアナウンスが響く中、選手達の声や畳を叩く音、観覧席から聞こえる保護者や、応援で来ている学生などの声、たくさんの方がひしめく会場は、冷房が掛かっているにもかかわらず、熱気と興奮に包まれていた。



本校は、前年度の大会で男子は、予選リーグ敗退、女子は、優勝チームと競ったが、奮闘したものの3位に終わった。今年は、前年度よりも、遙に小粒なチームであるが、悔しさをバネに永松主将を中心にチーム一丸となり、優勝旗奪還を目標に東京に乗り込んだ。

男子予選リーグ1回戦は、北海道柔道整復専門学校である。先鋒大西選手、次鋒永松選手が、難なく勝利を収め、五将松井選手、中堅古曾尾選手が引分、三将の有留選手、副将の小野選手、大将の横川選手が、勝利し5対0で1回戦を無事に勝利することができた。前年度は、試合に吞ま

そんな中、女子も平行し予選リーグが、行われていた。女子の1回戦は、了徳寺学園医療専門学校である。先鋒の榎本選手は、前年度の優秀選手でもあり、相手選手に対して有利な試合展開で勝利を収め、中堅の樋口選手に繋げた。樋口選手も同様に、攻撃的な柔道で相手選手を攻め勝利を収める。大将の松浪選手は、思う様に攻撃ができなかったが、引き分けとして2対0で予選1回戦を勝利した。

女子の試合が終わり、少し経つと、男子の2回戦が始まろうとしていた。予選リーグ



2回戦は、日体柔整専門学校である。このチームに勝てば、準決勝に上がることができる。選手をみていると、良い緊張の中で、柔道を楽しんでいるように見え、関西医療学園専門学校本来の風格を感じた。試合は、先鋒の大西選手が、一本勝ちを収め、次峰の永松選手が、小柄ながら150キロ近くの選手を、振り回し、最後は背負投で一本取った。五将の松井選手も、試合前日にアップで痛めた股関節をものともせずに勝利を収め、前半戦で大きくリードし、中堅に繋いだ。中堅の古曾尾選手は、本来の力を発揮することができず敗戦となるが、三将の有留選手が難なく勝利し、この時点で予選リーグ進出が決定した。続く小野選手、横川選手も、勝利し結果6対1で失点は出したものの1回戦同様に難なく準決勝に進出することができた。

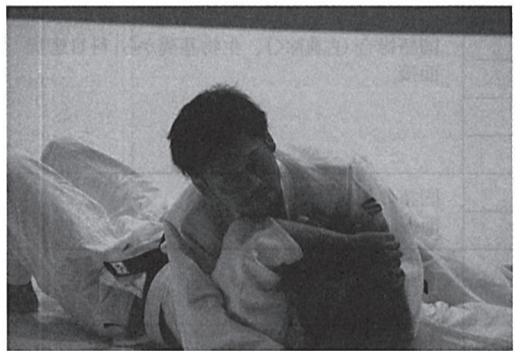
男子の予選進出を喜ぶなか、女子の予選リーグ2回戦が始まった。この試合でチームが勝てば、女子は決勝進出となる。一番で、選手達の緊張した面持ちが感じられた。勝てば、幾年ぶりの決勝進出であり、優勝が見えてくる場面、緊張しない方がおかしいものである。また、相手校の米田柔整は今回の優勝候補である。



観客席から固唾をのんで試合を見守った。先鋒戦では榎本選手が、果敢に攻め有利に試合を展開するものの、決定的な攻撃が無く、時間いっぱいとなり、引き分けに終わった。中堅戦では、樋口選手が有効的なポイントは無かったものの、攻め続けて指導を2つ取り優勢勝ちとして大将戦に繋がった。しかし、大将戦では相手選手の怒涛の攻撃により、松浪選手がバランスを崩した瞬間に払い腰で投げられ一本負けとなり、1対1の内容で米田柔整に敗北した。結果、女子の試合は、米田柔整が優

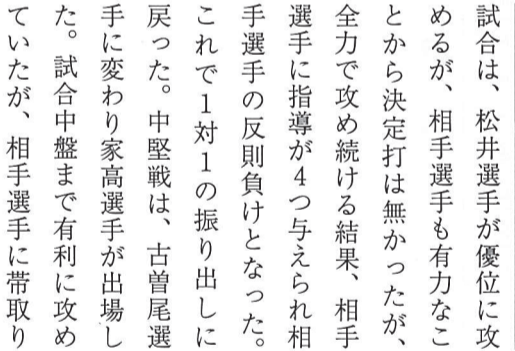


勝し、本校は予選2位だったことから3位入賞となった。女子部員一同悔しそうにしていたが、良く頑張っていたと思う。男子も女子の頑張りを力に変えて、準決勝では、予選以上に大暴れして欲しい。予選は、午前中に終了し、昼からは、健康柔体操が行われた。終了した後に準決勝が各会場で行われた。男子1部リーグでは、了徳寺学園医療専門学校、日本柔道整復専門学校、福島医療専門学校、関西医療学園専門学校が勝ち上がった。本校は、福島医療専門学校と準決勝を迎えた。先鋒戦は、渡邊選手が大西選手にかわり試合を行った。渡邊選手は、粘りのある柔道で闘争本能をむき出しにする選手、前に出てくる渡邊選手に対し相手選手は、防戦一方となり、試合早々に一本勝ちを収めた。続く次峰戦は、引き分けで五将戦につなぎ、松井選手が一本勝ちを収めた。優位に試合を進めたが、中堅の古曾尾選手が反則負けで2対1となる。その後は、有留選手、小野選手、横川選手と勝利し結果5対1で決勝進出が決まった。試合後優勝するかもしれないと興奮する中、あるアクシデントに見舞われた。それは、有留選手が試合中に腹横筋断裂により決勝出場ができなくなったことである。エースの不在により、不安を感じたが、選手一同動揺することなく、念願の全国優勝のために強い気持ちをもって決勝戦に挑んだ。

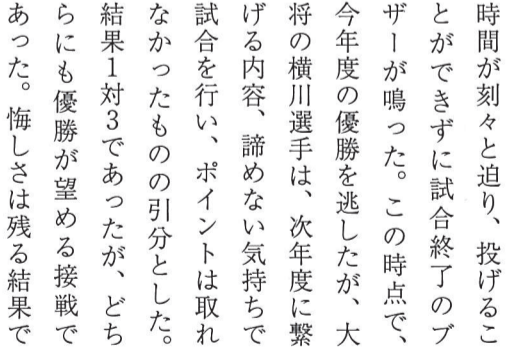
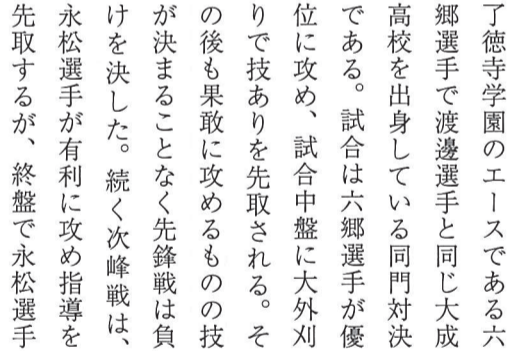


了徳寺学園のエースである六郷選手で渡邊選手と同じ大成である。試合は六郷選手が優位に攻め、試合中盤に大外刈りで技ありを先取される。その後果敢に攻めるものの技が決まることなく先鋒戦は負けを決した。続く次峰戦は、永松選手が有利に攻め指導を先取るが、終盤で永松選手が指導を貰い時間いっぱいまで引き分けとなった。押される状況で、五将の松井選手にバトンが渡り試合が始まった。がえしをされ、そのまま抑え込みで一本負けを決してしまった。続く五将戦は有留選手に変わり、山口選手が出場したが、相手選手に内股透かしを食らい一本負けとなった。この時点で1対3である。残る副将、大将で一本勝ちと技有り以上を取らないと惜敗することとなる。プレッシャーがかかる中、副将の小野選手に試合が託された。試合は、相手選手が引分を狙っていることが見て取れる内容であった。そんな中でも優勝するために小野選手も攻め続けたが、時間が刻々と迫り、投げることで、相手選手も引分した。この時点で、ザーが鳴った。この時点で、今年度の優勝を逃したが、大将の横川選手は、次年度に繋げる内容、諦めない気持ちで試合を行い、ポイントは取れなかったものの引分とした。結果1対3であったが、どちらにも優勝が望める接戦であった。悔しさは残る結果で

はあがあるが、良く頑張ったと胸を撃たれた内容であった。結果は残念であったが、夏の暑い中全員が丸となり稽古に励んだ日々は尊く掛け替えのないものになるだろう。また、選手たちにとっては優勝以上の大きな価値を手に入れたのではないかと思う。この大会が最後となる3年生の選手たちは次に国家試験という大きな試合がある。柔道部で鍛えられた、忍耐力、精神力、体力を次は勉学へと注ぎこんで国家試験に勝っていただいたい。残った2年、1年の柔道部員は来年こそ優勝する為に日々の稽古、勉強に精進して頂きたい。



最後になりましたが、校友会、学園及び柔道部OB会の皆様方の盛大な応援、激励により全力で試合に臨みました。事を心より感謝申し上げます。今後も選手一同、優勝に向けて前年度よりも日々の稽古に邁進致しますので、変わらぬご支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



試合は、松井選手が優位に攻めるが、相手選手も有力なことから決定打は無かったが、全力で攻め続ける結果、相手選手に指導が4つ与えられ相手選手の反則負けとなった。これで1対1の振り出しに戻った。中堅戦は、古曾尾選手に変わり家高選手が出場した。試合中盤まで有利に攻めていたが、相手選手に帯取り



はあがあるが、良く頑張ったと胸を撃たれた内容であった。結果は残念であったが、夏の暑い中全員が丸となり稽古に励んだ日々は尊く掛け替えのないものになるだろう。また、選手たちにとっては優勝以上の大きな価値を手に入れたのではないかと思う。この大会が最後となる3年生の選手たちは次に国家試験という大きな試合がある。柔道部で鍛えられた、忍耐力、精神力、体力を次は勉学へと注ぎこんで国家試験に勝っていただいたい。残った2年、1年の柔道部員は来年こそ優勝する為に日々の稽古、勉強に精進して頂きたい。

関西医療学園専門学校

平成29年度 内部入学試験の概要

学園コーナー

Table with 4 columns: 対象 (Target), 募集学科 (Enrollment Course), 願書受付期間 (Application Period), 備考 (Remarks). Rows include A日程, B日程, and C日程 for various departments like 東洋医療学科 and 理学療法学科.

※「対象」欄の「専門学校」は、関西医療学園専門学校各学科、「大学」は、関西医科大学からの募集です。また、「卒業生」は関西医療学園専門学校・関西医科大学の平成5年以降の卒業生となります。

関西医療学園専門学校

平成29年度 試験日程及び試験科目等の概要

※定員を満たした学科については以後の入試を実施しない場合があります。※理学療法学科について、欠員があった場合のみ、平成29年2月・3月中に一般入試を実施します。

Main table with 5 columns: 学科 (Course), 試験区分 (Exam Category), 試験日 (Exam Date), 願書 (Application Period), 試験科目 (Exam Subjects). It details exam dates and subjects for departments like 東洋医療学科, 東洋医療鍼灸学科, 柔道整復学科, and 理学療法学科.

※本学園出身者の学費減免
関西医療学園専門学校及び関西医科大学を在学または平成5年以降卒業の方が、本校の入試試験を合格されますと、東洋医療学科へ入学の場合は入学金20万円減免。理学療法学科へ入学の場合は前期授業料から20万円減免。東洋医療鍼灸学科・柔道整復学科へ入学の場合は入学金10万円減免、1年前期授業料から30万円減免、2・3年次は前期・後期授業料から各15万円減免となります。（他校出身で医療資格をお持ちの方も、学費減免があります。詳しくは、本校までお問い合わせください。）

平成28年実施 国家試験日及び合格者数

平成27年度 関西医療学園専門学校 卒業生

	平成27年度卒業生			既卒者			試験日	合格発表日
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率		
あん摩マッサージ指圧師	27	27	100.0	0	0	—	2/27	3/28
はり師	62	53	85.5	15	2	13.3	2/28	3/28
きゅう師	62	54	87.1	13	2	15.4	2/28	3/28
柔道整復師	82	65	79.3	40	14	35.0	3/6	3/28
理学療法士	37	30	81.1	2	1	50.0	2/28	3/29

平成27年度 関西医療大学 卒業生

	平成27年度卒業生			既卒者			試験日	合格発表日
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率		
はり師	38	32	84.2	30	4	13.3	2/28	3/28
きゅう師	38	33	86.8	34	6	17.6	2/28	3/28
理学療法士	38	36	94.7	4	1	25.0	2/28	3/29
柔道整復師	30	25	83.3	13	2	15.4	3/6	3/28
看護師	86	83	96.5	3	1	33.3	2/14	3/25
保健師	17	16	94.1	2	0	0	2/16	3/25

大学院の入学試験 日程について

平成23年4月より、大学院が保健医療学研究科保健医療学専攻(修士(保健医療学))となりました。これにより、鍼灸の学科卒業生を対象とするだけでなく、**理学療法学科、柔道整復学科、臨床検査学科、保健看護学科等の卒業生**を含め門戸が広がりました。

【Ⅰ期】

- ◎試験日／平成28年9月25日(日)
- ◎出願期間／平成28年9月5日(月)～9月16日(金)
- ◎合格発表／平成28年10月1日(土)

【Ⅱ期】

- ◎試験日／平成29年3月12日(日)
- ◎出願期間／平成29年2月27日(月)～3月7日(火)
- ◎合格発表／平成29年3月16日(木)

【試験科目】

英語又は専門科目・小論文・面接

【入学検定料】

◎学生納付金 入学金／30万円 授業料／60万円(年間)(予定)
本学園が設置する学校の卒業生には、入学金相当額を授業料から減免します。

詳細については、関西医療大学入試・広報部までお問い合わせ下さい。

関西医療学園専門学校 学校行事の報告

【報告】

新入生歓迎会及び 新二・三年生対象特別講演会

平成28年4月9日(土)に、新入生歓迎会特別講演会として、「人生を成功へ導く『人間力』という演題で坂東弘康先生にお越しいただき、講演をしていただきました。

坂東弘康先生 プロフィール

- ・一般社団法人 日本教育推進財団 会長
- ・関西医療大学 客員教授
- ・松下政経塾 第六期生
- ・株式会社ヒューマン・スキル・カレッジ 代表取締役
- ・株式会社日本創造教育研究所 取締役
- ・特定非営利法人 日本政策フロンティア 副理事長

当日は、新入生はスーツに身を包み、神妙な面持ちで講演に聞き入っていました。

入学式後の行事であったため、保護者の方にも多数ご参加いただきました。

新年度が始まったばかりで様々な行事が続いている中でしたが、新入生にとって意義のある一日になったことと思います。

また、4月10日(日)には、新2・3年生を対象とした特別講演会も行われ、新2年生には「人間力の錬磨」という演題で、また、新3年生には「コミュニケーションスキルの要諦」という演題で坂東先生に講演をしていただきました。

【報告】

学生交流会(スポーツ大会)

平成28年5月15日(日)に、全学生を対象とした学生交流会(スポーツ大会)を堺市立初芝体育館で実施いたしました。

新入生にとってはクラス運営が始まったばかりの中、お互いの人柄を知る絶好の機会であり、クラスが結束する良いきっかけになったことと思います。

全員が参加できるよう工夫を凝らした競技を採用し、ドッジビー(ドッジボールとフリスビーを混ぜた独特の競技で、やわらかい材質のフライングディスクをドッジボールに見立てて行う)は、男女や年齢の体力差があっても、各クラス共のボール戦略を立て、観戦していてもとても楽しく、見応えのある競技でした。

全学科教職員でも混合チームを作り、トーナメント制で各クラスチームと対戦をしましたが、やはり、学生さんの若さには敵わなかったようで、初戦で敗退をしまいました。

そのほか、大玉転がしからの玉入れ、大縄跳び(一定の時間内に、何人が飛んで、通り抜けられるかを競う)なども行われました。

企画運営等細部に工夫を凝らし、ここまでのイベントを作り上げた学友会の皆さんは、本当に素晴らしいと関心しました。

賞金が出るということもあり白熱した中、体育館の中は各クラスの応援で熱気に包まれていました。

関西医療大学 行事案内

【報告】

学園祭

本年も、秋の恒例行事となりました「公開講座」ならびに「学園祭」を開催致します。多くの皆様方のお越しを心からお待ちしております。

学園祭

平成28年度関西学園祭
開催日 平成28年10月29日(土)、30日(日)

●場所 大学キャンパス内
●テーマ 『千人十色』
『自分の色ではじゃええ！』
学生一同が一致団結し、地域住民の皆様や学生生活を支援して下さる方々に日頃の感謝の気持ちを込め、勉学や学生生活で培った知識・精神を生かし、皆様にお楽しみいただけるような企画にチャレンジしていきたいと考えております。是非、ご家族揃って、お越しください。

【報告】

入学試験

昭和60年、関西医療大学の前身となる関西鍼灸短期大学が開学して以来、多くの卒業生を医療の現場に輩出してきました。その実績と経験を基盤に、関西医療大学は、平成19年に理学療法学科を、20年にはヘルスポロモーション整復学科を、平成21年4月には保健看護学部をスタートさせました。平成23年4月より大学院の保健医療学

研究科鍼灸学専攻を保健医療学専攻(修士課程)へと再編、発展させました。また、平成24年4月より鍼灸学科のコース制を廃止し、はり灸・スポーツトレーナー学科と名称変更しました。さらに、平成25年4月より新たに臨床検査学科を新設いたしました。現在、2学部5学科と大学院(保健医療学研究科)の体制となっています。

これらの開設は、超高齢社会や、生活習慣病に対する社会問題、高度化・複雑化する医療や看護のあり方に対して、東洋医学の考え方や発想力が必ずや重要な役割を果たすと思われまます。東洋医学の知識を備えた人材が、さまざまな医療分野で活躍することは、これからの学園の発展にとっても大きな意味を持つものです。

また、ヘルスポロモーション整復学科は、従来の柔道整復師養成教育に加え、人々の健康の維持増進に必要な医療と運動に関する知識、さらに統合・補完・代替医療など、これまでにないカリキュラム構成となっています。

学部の各学科では、「校友子弟推薦」の募集を行います。出願締切は、10月28日となっています。多くの推薦を是非ともお願い申し上げます。

学校法人 関西医療学園 教育研究充実事業資金 寄附金の御礼

下記のとおり関西医療学園教育研究充実事業資金寄附金を頂戴致しております。
ここに掲載して厚く御礼申し上げます。

平成27年7月1日～平成28年6月30日迄現在のご寄附分
ご寄附額 順不同 敬称略

100,000円	岡田 俊英 H27
	山本 泰司 H28
	門田 義博 H28
50,000円	大倉 仁司 H27
	森 卓司 H27
	於久 敏隆 H28
	小阪 孝太郎 H28
	土屋 誠 H28
	松田 満 H28
	脇ノ谷 昌孝 H28

関西医療大学

平成29年度試験日程及び試験科目等の概要

◆入学試験予定

Table with columns: 試験区分, 募集人数 (はり, PT, ヘル, 臨検, 看護), 出願条件, 選考方法(※1), 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間(※2), 合格発表日, 1次手続締切, 2次手続締切. Rows include 推薦入試(※3), AO選抜, スポーツAO選抜, 社会人入試.

Table with columns: 試験区分, 募集人数 (はり, PT, ヘル, 臨検, 看護), 選考方法(※1), 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間(※2), 合格発表日, 1次手続締切, 2次手続締切. Rows include 一般入試 (前期, 中期, 後期) and センター利用 (前期, 中期, 後期).

(※1) 選考には、いずれも書類選考を含む。(※2) 出願期間は、締切日消印有効。各選考ともに入学辞退申し出期限は、平成29年3月31日(金)午後5時とする。

(※3) 募集人数は、全ての方式・日程を合わせた人数。また、募集人数には指定校制を含む。

平成28年度 関西医療大学 公開講座(通算第31回)開催概要

1. 日時・会場
 (1)日 時……平成28年10月15日(土) 午後1時30分~4時30分
 (2)会 場……関西医療大学 5号館3階講堂
 大阪府泉南郡熊取町若葉二丁目11番1号
 電話(072)453-8251
 JR阪和線：熊取駅から南海ウイングバスで約15分
 ※熊取駅からは無料送迎学園バスを運行
 南海本線：泉佐野駅から南海ウイングバスで約30分
2. メインテーマ……『未病から先がけの医療へ』一生と医の未来を切りひらく
3. プログラム
 テーマ『お灸で養生、お灸で元気』
 (総合司会)関西医療大学 保健医療学部 学部長 若山 育郎
- (1)あいさつ
 関西医療大学 学長 吉田 宗平
- (2)講 演
 『養生と養生灸』
 みやかわ温灸院 院長 宮川 浩也 先生
- (3)シンポジウム
 テーマ『養生とは未病を治すこと』
 (司会)関西医療大学 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 准教授 坂口 俊二
- シンポジスト
 『未病スコア®による自分の身体との上手なつき合い方』
 関西医療大学 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 准教授 戸村 多郎
- 『ツボのとらえ方とお灸によるセルフケア』
 関西医療大学 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 助 教 池藤 仁美
- (4)総合討論(質疑応答)
4. 対 象……地域住民 200 名を予定
 5. 受講料……無料
 6. 申込先・問い合わせ先
 関西医療大学 学園総務部総務課
 電話(072)453-8251

平成27年度 関西医療大学 卒業記念事業決算報告

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	623,998 円	卒業記念パーティー費	2,216,444 円
卒業記念パーティー費	2,172,000 円	卒業記念パーティー景品代	247,374 円
お 祝 金	380,000 円	雑 費	22,238 円
利 息	258 円	次年度繰越金	690,200 円
合 計	3,176,256 円	合 計	3,176,256 円

平成27年度関西医療大学卒業記念事業決算について、以上のとおり報告いたします。
平成28年5月13日

卒業記念パーティー実行委員会
実行委員長 藤野 恭平

前記の監査の結果、公正かつ正確であることを認めます。

学生部長 谷 万喜子
 教学部長 吉岡 正樹
 学生支援課長 南 定行
 学生支援課主任 吉岡 誠司
 学生支援課 降旗 千穂

平成27年度 卒業生 表彰者 一 覧

関西医療学園専門学校 優秀表彰生

- ◎学校長賞
 東洋医療学科 川本 真実
 東洋医療鍼灸学科 岸 ゆり
 柏木 浩子
 柔道整復学科 有馬 伸朗
 小泉 武司
 中面 英友
 理学療法学科 古門 大典
- ◎精勤賞
 東洋医療学科 島村 翼
 原田 紗希
 東洋医療鍼灸学科 中津 雅子
 開 成光
 柔道整復学科 城 直道
 長澤 洋
 日高 一滝
 理学療法学科 上柿 理子
 大久保一慶
 岡本 龍真
 北村 美樹
 桑岡 美咲
 坂口奈津季
 佐藤 彩
 十和 巧輝
 竹之下優奈
 中野 勇希
 中村あゆみ
 野崎 稜
 土生久美子
 古門 大典
 三澄 奈菜
 山本 美佑
- ◎皆勤賞
 東洋医療学科 大場 美貴
 宮下紗也加
 東洋医療鍼灸学科 前田 稜太
 中谷 好住
 柔道整復学科 中川 繁己
 今井 徳郎
 理学療法学科 小和田祐次
 島岡 恭平
 清水 理沙
 高垣 優
 竹野紗織里

- ◎柔道精励賞
 柔道整復学科 阿部 建太
- ◎大阪府知事賞
 柔道整復学科 高尾 僚一
- ◎東洋療法学校協会会長賞
 東洋医療鍼灸学科 中津 雅子
- ◎全国柔道整復学校協会会長賞
 柔道整復学科 松本 珠英
 松元 健二
- ◎全国リハビリテーション学校協会優秀賞
 理学療法学科 山本 美佑
- ◎全日本鍼灸学会会長賞
 東洋医療学科 大場 美貴
- ◎日本柔道整復接骨医学会会長賞
 柔道整復学科 安西 太郎
- ◎全日本鍼灸マッサージ師会会長賞
 東洋医療学科 佐藤 元
 東洋医療鍼灸学科 高山 貴衣
- ◎日本鍼灸師会会長賞
 東洋医療鍼灸学科 赤松 祥平
- ◎日本柔道整復師会会長賞
 柔道整復学科 鶴和 信貴
- ◎日本理学療法士協会会長賞
 理学療法学科 林 大地
- ◎関西医療学園校友会会長賞
 東洋医療学科 宮下紗也加
 東洋医療鍼灸学科 綾部 康平
 中谷 好住
 柔道整復学科 城 直道
 重田小菜恵
 楊井 遼平
 今井 徳郎
 理学療法学科 清水 理沙
- ◎校友会感謝状
 東洋医療学科 佐藤 元
 武田 真典
 東洋医療鍼灸学科 八木 良幸
 柏木 浩子
 柔道整復学科 大林 明真
 喜田 紬
 高尾 僚一
 勝瀬 柁希
 三木宏太郎
 山下 修平
 理学療法学科 大久保一慶

関西医療大学 優秀表彰生

- ◎学 長 賞
 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 瀬之上友弥
 保健医療学部 理学療法学科 櫻井美和子
 保健医療学部 保健医療学部 健康プロモーション 整復学科 山中 雅矩
 保健看護学部 保健看護学部 保健看護学科 山上 友香
- ◎優秀賞(総代)
 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 井戸 淳平
 保健医療学部 理学療法学科 西北 健治
 保健医療学部 健康プロモーション 整復学科 由井 和久
 保健看護学部 保健看護学科 山本 彩加
- ◎関西医療学園校友会会長賞
 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 齋藤 雄太
 保健医療学部 理学療法学科 寺村 聡志
 保健医療学部 健康プロモーション 整復学科 大橋 大河
 保健看護学部 保健看護学科 中村侑里香

学校法人関西医療学園の平成27年度決算報告は、関西医療大学ホームページに掲載しています。情報開示の事業報告書をご覧ください。

<http://www.kansai.ac.jp/daigaku/info/introduction/release.html>

新校友の声

本紙内の略記参考として

《関西医療学園専門学校》 J：柔道整復学科、

S：東洋医療学科、

T：東洋医療鍼灸学科、P：理学療法学科

《関西医療大学》 DS：はり灸・スポーツトレーナー学科

DJ：ヘルスポロモーション整復学科、

DP：理学療法学科、DN：看護学科

「3年間を振り返って」

J57期 重田 小葉恵



私は、関西医療学園専門学校に入学して、柔道整復師の国家試験合格を目標に3年間勉強してきました。その中でたくさん

この学校生活を通して、自分一人ではこの3年間を乗り越えることはできなかったという事です。3年間の目標であった国家試験を無事に合格することができたのは、決して自分一人の成果ではなく、先生方を初め、家族や先輩・後輩・友達が支えてくれたおかげだと思っています。

①「学生の時の思い出」

J57期 今井 徳郎



①私は31歳のときに夜間部に入りました。働きながらの修学には不安がありましたが、クラス

人を見捨てることに繋がるからです。人がそこに住んでいる以上、病や怪我といった問題は必ず生じます。しかし小さな体調の変化や怪我なら見落とされてしまうことがほとんどです。しかし専門的な知識を持ち、普段から接する機会が多い私達なら、看過することは少ないでしょう。つまり施術所がなくなるという事は、地域の健康の守り手がなくなることを意味しています。

①「学生生活の思い出」

DS10期 東端 一晃



①関西医療大学に入りました。在学中は、他学科の同期、後輩達ともつながることができ、多くの思い出を作ることができました。大学に行く楽しみがみんなに会えるというものが大きく、そのおかげで、勉強も頑張れました。毎日朝から笑顔で4年間、2時間かけて、通うことができました。

切さをたくさんの人から学びました。在学中は、他学科の同期、後輩達ともつながることができ、多くの思い出を作ることができました。大学に行く楽しみがみんなに会えるというものが大きく、そのおかげで、勉強も頑張れました。毎日朝から笑顔で4年間、2時間かけて、通うことができました。

②私の実家は鍼灸院です。父の代から始まりましたが既に二十年が経ち、今はその地域での生活の一部になりました。ですがこの地域でも人口の減少と、病院との競争が激化しつつあり、安穩としてはいられなくなっています。

診療所や病院の長所は多々あります。しかしそれでは補えない短所もあります。医療から取り残されてしまった患者さんの抛り所を守るためには、多少苦しい選択でも選ばなくてはなりません。地域に根差すという事は、その町の人達と共に暮らすことでもあります。町の人が支えられながら生きていく、愛される施術所ではなく、愛される人。病院では手が回らないところは私たちが支え、私たちの力の及ばないところは医師に頼る。私が目指す施術所は、医師と協力しこの町の健康を守り、住民の方々の抛り所となる、そんな場所なのです。

「学生生活の思い出」

DJ5期 天野 文貴



私の大学生活の中で印象に残っていることは、球技大会や学園祭などでクラス全員で盛り上がり、私にとって普段の学校生活の方が思い出深い事です。友達と実技の練習や教室で勉強したり、同級生や先生方と過ごしてきた時間が色濃く自分の中に残っています。

柔道整復師の免許を手得することで、業務の幅を広げられると考えていました。が、現実には更に大きな壁が立ちました。厚生の労働省は今後もさらに保険の取扱いに厳しくなるでしょうし、柔道整復師の数が減少していく予想となっています。しかし地域に根差して生きてきた私には、経営が難しくなってきたからと容易に施術所をたたむことはできません。施術所をたたむという事は、患者さ

な場所なのです。

私の在籍していた、はり灸・スポーツトレーナー学科の同期は本当に出会えてよかったと思えるメンバーばかりで、彼らと過ごした4年間はあっという間に終わってしまいい、今後とも長い付き合いをしていきます。そして、私のもう一つ大切にしていたのが、水泳部です。この中では、先輩方、同期、後輩から数多く大切な事を教えてもらいました。ここでの経験は今、社会に出てから本当に活かされています。学生の時にコミュニケーションの難しさ、大

私自身一番感じることが、自分一人ではこの3年間を乗り越えることはできなかったという事です。3年間の目標であった国家試験を無事に合格することができたのは、決して自分一人の成果ではなく、先生方を初め、家族や先輩・後輩・友達が支えてくれたおかげだと思っています。

柔道整復師の免許を手得することで、業務の幅を広げられると考えていました。が、現実には更に大きな壁が立ちました。厚生の労働省は今後もさらに保険の取扱いに厳しくなるでしょうし、柔道整復師の数が減少していく予想となっています。しかし地域に根差して生きてきた私には、経営が難しくなってきたからと容易に施術所をたたむことはできません。施術所をたたむという事は、患者さ

な場所なのです。

「学生生活の思い出と卒業後の抱負」

T 13期 佐々木 燎



三月、桜の花が咲き始める頃に、三年間過ごした関西医療学園専門学校を卒業しました。この学校で過ごした三年間の思い出はとて多く、語り出すとキリがありません。入学式、筆記試験、実技試験など緊張した思い出や、クラスメイトと勉強したり遊んだり楽しい思い出などがあります。その中でも私が一番印象に残っているのは三年生になり過ごした一年間です。

二年生の頃とは違い、来年卒業試験や国家試験を迎えるにあたり、自分の中でも意識が変わっていききました。クラス内の雰囲気も、徐々にしっかりと勉強するようになっていきました。二年の頃はただ休憩するだけの休憩時間も、黒本や参考書を見るようになり、クラスメイト同士で分からない所を教えあったりして、すごいいいクラスになったなと思いました。そのクラスメイトと過ごした三年間は私にとって貴重な経験であり、一番の思い出になりました。

そして、無事に卒業し、国家試験も合格する事ができ、鍼灸師になる事ができました。



「卒業後の抱負」

T 13期 中谷 好住



学校生活の3年間。とにかく何もかもが初めて戸惑うことばかり。それでも容赦なく授業はすすみ、気が付けば定期テスト。追試を受けたくないというより、理解していない自分を認めたくない、だから必死で勉強する。そんな日々の繰り返しだったような気がします。

国家試験に無事合格できた今、ようやく冷静に自分を見つめられる時間ができました。

東洋医学が見直されつつある世の流れの中、特に女性鍼灸師のニーズは女性の生徒数の増加にみられるように今後ますます増えていくと予想しています。間違いないから鍼灸は女性目線が変わっていくでしょうし、そう変わらねばなりません。しかしながら、女性は流行に敏感です。鍼灸を「ただの流行り」にしてしまわない為には、女性たちの感性を敏感に察知しながら、その感性を刺激する発想力、どう伝え、どう先導するかという行動力が絶対的に必要になってきます。

これからは、様々な鍼灸の考えを学んできた経験を総合的に掛け合わせ、大きな



「思い出を振り返って」

P 21期 清水 理沙



関西医療学園専門学校に入学してから三年間は、本当に早かったです。一年生では、何も分からず筋肉や骨など基礎的な分野から必死に勉強をしていました。二年生になると見学実習へ行き、実際に患者様とふれ合いリハビリの流れを知る事が出来ました。初めての实習で患者様とお話をして緊張していた事が、とても懐かしく思います。

そして、私が大変苦労した事は進級実技試験と長期実習です。実技試験では、試験の約三ヶ月前からクラ



「学校生活と仲間との思い出」

J 57期 楊井 遼平



僕は柔道 整復学科の夜間部を卒業しました。入学した当初の自分は、資格取得だけが目的で、クラスも色んな年齢層の方が居て話も合わないだろうし、特に仲良くする必要もないか。など、そんな一人よがりな考えを持っていました。しかし、一緒にクラスメイトと過ごしていくうちに、そんな考え方も徐々に変化し、最終的に国家試験前などは、家族と居る時間よりも多く一緒に過ごした様に報交換をしたり、お互いに



苦手な分野の問題を出し合ったり、時には勉強の疲れを癒す為、近くの銭湯に行ったりもしました。そこでもサウナで我慢しながら口頭で問題を出し合った事も良い思い出です。定期テストでは普段仲の良い友達とも点数を競い合って、一喜一憂することもたくさんありました。そうやって3年間お互いに切磋琢磨し、ライバルの様な存在だったクラスメイト達と、最後の最後に手を組み1つのチームとなり、国試という名のラスボスを倒しに行くぞ!!と言わんばかりの、まるで、物語の主人公の様な気持ちで試験にみんなと挑んだ事は、今でも忘れられません。その日の朝は不安しかありませんでしたが、その不安を和らげてくれたのも仲間でした。今思えばいつでも僕の周りにはたくさん仲間の居てくれて、そのお陰で今の僕があると言っても過言ではありません。本当にかげがえのない存在です。そしてその仲間達と出会うことのできた学校に、改めて感謝しています。右も左も分からなかった素人でもきっちり分かりやすく教えて下さった先生方お一人お一人にも感謝の気持ちでいっぱいです。

今、校友会というメンバーの一員になれたと共に、クラスの代表としてこの作文を書かせて頂いてますが、読んでくれてるクラスメイトの皆はきっと共感してくれていると思います。

これからは柔整師として、この先10年20年といつまでも付き合っていくと思いますが、お互いに知識や技術を高め合いながら、仲間と共にこの業界を盛り上げていけたら、と考えております。

ありがとうございました。



同窓会だより

K15期
若城 正則
関 孝一



中焦会の同窓会(K15/昭和49年卒)中焦会とは経穴からとった名称で、高等科15期生2部(夜間部)のことです。

平成27年9月19日(土)5時から、京都二条の「がんこ二条苑」で、二年ぶりに開いた。幹事の若城正則先生の紹介で予約、忙しい時期のなか松浦先生ご夫婦とも9名が参加。

早めに着いた者で明るいうちに、有名な庭園を見学。「がんこ二条苑」は「特別がんこ」といい、謂われあるお屋敷(庭園)を利用しており、関西に七店舗ある。

「高瀬川二条苑」は江戸時代初期に、近江の豪商、角倉了以が別邸の庭に鴨川分流から川を開削して引いた。庭園の流れは高瀬川源流となり、木屋町通りをくぐり高瀬川となって市内を南へ続く。

のちに明治時代、山縣有朋↓日銀総裁・川田小一郎↓総理大臣・阿部信行の別邸に。現在は「大岩邸」として伝わり、現在は「高瀬川源流庭園がんこ二条苑」として使われている。

先ず、返信ハガキに記載のコメントを廻し読み、欠席者の現況を語り合い、四年前の昔懐かしい学生生

活に花が咲き杯が進んだ。今回は距離的に参加し難いメンバーにも個々に相談して、地元での開催をとの意見がでた。なんとか多くのメンバーの親睦を図りたいと・・・。

料理はコースで食べきれないくらい、満足。記念写真のあと、予定の二時間をオーバーして解散した。

松浦先生ご夫婦は車で別れ、高瀬川沿いに三条まで歩き、三条の小川コーヒーで二次会らしきもので余韻にひたり、来年の校友会総会での再会を約束。京阪組は鴨川を渡り三条駅に向かった。

淀屋橋から三条や四条は一時間弱なので遅くならず帰れて京都は便利である。

S2期
宇野 浩子



2015年10月11日、個室和食みずきなんば店にて、東洋医療学科52期の同窓会を開催いたしました。

卒業後4年半での初めての同窓会に、31名中20名の卒業生とお二人の先生、合計22名が出席してくれました。

たくさん先生方にお越しいただきたかったです。私達のクラスは授業態度が悪く、不快な思いをさせてしまった先生方も数知れず。私にはご迷惑をお掛けした先生方をお誘いする勇気はなく、宮井先生と川崎先生のお二人にお越しいただきました。

在学中は既婚者は2人だけでしたが、クラスメイトの中で2組の夫婦が誕生し、

他にもたくさん同級生が結婚し、もうすぐ結婚予定を含めると半数近くが既婚者となりました。

後の進路は様々ですが、皆それぞれ頑張っています。残念ながら出席できなかったメンバーにもメッセージを頂き、

ほぼ全員の近況を共有することができました。欠席者の中には有名アスリートのトレーナーとして国内・海外に帯同して活躍している者もいて、とても嬉しく思うと共に刺激になりました。

でも仕事の話もそこそこに、一瞬にして学生時代に戻り、みんな馬鹿騒ぎ。あっという間に楽しい時間は過ぎてお開きになりました。

出席して頂いた先生から、東洋医療学科の同窓会でこれだけの人数が集まるのは珍しいとお聞きしました。第2回、第3回と開催し、毎回たくさんのお志願者も出ています。情報交換しながら切磋琢磨していただける関係でありたいと思います。

P4期
熊崎 大輔



P3期
松永 千昌

昼の部

H28年6月25日(土)に理学療法学科第3期生の卒業18年目にして初めての第1回同窓会を開催する事が出来ました。

まだまだ、子育て中の方々の多い事を考慮し、昼の部の夜の部の2部構成で執り行いました。

昼の部では、11名の女性ばかりの参加となり、子供連れで来てくれる同窓生も居ました。夜の部は9名で遠方から参加して下さった同窓生も居り、貴重な集いになりました。

卒業18年もの間、1度も会う機会がなく、「どことなくごちない時間が流れるのでは?」と余計な心配もしていたのですが、昼・夜の部共に学生時代には余り話さずのなかつた同窓生とも湧き出てくる

思い出話と近況報告に驚いたり、大笑いしたりの連続でした。学生時代とは、また違った目線でも沢山の話ができて、本当に素晴らしい時間でした。

同じ教室で同じ志を持ち、同じ目標に向かって学び、今では現場こそ違えど、同じ理学療法士として、日々同じように悩み歩んでいる仲間がいる事を改めて実感できました。もっと、早くに同窓会を開催すれば良かったなと、ヒシヒシと感じ、心強く大切に思える仲間と再会できました。

今回をきっかけに、第2・第3回と定期的な同窓会が続いていく事を切に願います。



平成28年3月19日(土)、難波にある居酒屋で関西医療学園専門学校理学療法学科4期生の同窓会を開催致しました。卒業して17年経ちますが、初めての同窓会でした。4期生の2/3ほどにあたる22名が集まってく

の日のために、わざわざ関東から駆けつけてくれた同級生もいました。会うのは卒業以来という人もいましたが、すぐに学生時代と同じような雰囲気になり、終始とても楽しい会でした。

同級生の現状としては、所属施設で管理職をしている人、自



夜の部

<校友会の同窓会 補助金の規定について>

- 1) 卒業生の同窓会に対して、年に1回まで1人につき1,000円の補助金ができます
- 2) 人数 … 参加人数の制限はない（何人集まらないとダメということはない）
- 3) 申込み … 1ヶ月前までにメールで申請して下さい
 - a) 申込先 … 校友会事務局 honbu@kansai-koyukai.jp
 - b) 申込み必要事項
 - ア) 卒業期、クラス … 卒業年とクラス
 - イ) 幹事氏名（フルネーム）
 - ウ) 開催日時
 - エ) 開催場所（店名）
 - オ) 参加予定人数
- 4) 援助金 … 1人につき1,000円（後日払い）
- 5) 提出物（「かんゆう」記事）… 後日メールで提出して下さい
 - a) 同窓会の記事（約250字ほど）→ 会報「かんゆう」に掲載します
 - b) 写真（人数を確認できるような全体の集合写真）
 - c) 参加人数
 - d) 振込先（銀行名、口座番号、名義人氏名）
- 6) 問い合わせ先

大学事務局 関西医療大学内 TEL 072-453-9400 FAX 072-453-9401
 （月～木 A.M. 10:00～P.M. 2:00）FAXは24時間対応
 URL <http://www.kansai-koyukai.jp/>
 校友会Eメールアドレス daigaku@kansai-koyukai.jp

専門学校事務局 関西医療学園専門学校内 TEL・FAX 06-6699-6030
 （月 水 金 P.M. 1:00～4:00）FAXは24時間対応
 URL <http://www.kansai-koyukai.jp/>
 校友会Eメールアドレス honbu@kansai-koyukai.jp

（注）援助金はかんゆう記事をメールで提出して頂いて、メール受信を確認次第、振り込みさせていただきます。

K 16期 吉備登

平成27年11月1日（日）の午後6時から、天王寺MIOプラザ館4階の「百楽」で卒業後40年ぶり再会となる同窓会が開催された。当日はまだ、誰も来ていないだろうとおもいながら30分前に会場に行ったら、エスカレーターに乗っている時点で吉田（勝彦）さんを見つけて声をかけた。会場前には誰も見えてなかったが、店の人に尋ねると、「もうすぐに来られますよ」と言われ、中にはいると懐かしい顔が6、7名すでに来られていた。「ええ、こんなに早く、皆さんよほど暇なのか、早く会いたかったのか」。その後店の前で待っていると西川さんと高橋さんが来ら



れ、小林君がキューズモールの方に行っていたと言いなから来てくれた。最後に関西医療大学での合同学術研修会に出席していた福井（浅一）さんから携帯に連絡が入り、「天王寺に着いたが南館はどこかわからない」「いや南館と違う、MIOプラザ館4階の南端や」と言ってやっと参加者11名全員が会場に到着した。もうみんな年がいつているので、食べられないし、飲まれないだろうとの予想はすぐの間違いだど気がついた。会が始まると飲むは食べるは大きな声で話をするはでいつの間にか3時間が過ぎていた。とても高齢者の集まりとは思えない。本当に飲み放題にしておいでよかつた、来年も同窓会をやれと言われて「生きていたらやるわ。」と酔いが回りながら帰路についていた。

P 20期 前山啓介

2月6日、難波の某居酒屋で関西医療学園専門学校理学療法学科二十期の新年会が盛大に開かれました。参加人数は二十六名、この日のために三重からお越しただいた同級生もいました。

卒業して約一年が経過して、久しぶりにみんなと会おうと懐かしい気持ちになりました。話題は臨床で困っていることや治療の話、ラ

長しているのだなと思いましたが、また、みんな違う環境で働いていて同じ時間を過ごすけれども経験の仕方が全く違い、話が新鮮でとても良い時間でした。

久しぶりに仲間と過ごす時間はあつという間で二時間では話しきれないことがたくさんありました。次回は、五月ごろにBBQ大会をするという話が決まり、それまで話の続きはお預けという形で新年会は幕を下ろしました。次に会うときもみんなと色々な話ができるようにこれから頑張ってきたと思います。



D 12期 村上竜太 平野ユカリ

卒業から17年。2015年12月6日。思いつきで計画した同窓会、参加者は少なかつたものの、17年前にタイムスリップした様な懐かしさ。

『昔は図書館の前のテレビ見ながら、ジャンプ読んでたな！』

その当時にしかわからない、昔話に花を咲かせました。多店舗展開する社長。母校の教員。阪神タイガースの専属トレーナー。中国帰りの美容鍼灸地域No.1院長。肩書きは様々ですがそれぞれ自分のやりたかつた道を突き進んでいました。そして皆、日々葛藤して選んだ道を歩んでいました。あつという間の1日、とても有意義な時間を過ごすことができました。



S 42期 坂本大輔

3月19日（土）北新地・銀平にて同窓会を行いました。当初は数人の飲み会の予定が、どうせやるならという事で出来る限り声をかける事となり、気がつけば30人中22人の参加となり卒業以来15年ぶりの大同窓会となりました。

東京、滋賀、岡山、九州からも駆けつけてくれました。当日待合せをしている時も、卒業して15年経過しているにも関わらず歩く姿で遠くからでもすぐにわかりました。それだけ家族のよううに3年間を一緒に過ごし、クラスが一致団結していたのだと思えました。ちなみに私達のクラスは国家試験全員合格でした！

最近SNSのおかげで連絡がつきやすく、あつという間に集まりました。ほとんどが地元ですが、

時を思いだしながらクラス委員長乾杯ではじまり一人ずつ近況報告をしました。独立開業、学校教員、介護事業、主婦など、一人ひとりが嬉しそうに報告していたのが印象的でした。楽しい時間はあつという間に過ぎていき、最後に記念写真を撮り次の開催も皆で約束し解散となりました。改めてこのクラスのメンバーとは一生の付き合いだと確信しました！本当に楽しかったです、ありがとうございます！



— 同窓会だより続き —

J44期 釘宮周作

平成28年8月7日10時30分、舞洲オートキャンプ場にて36℃の猛暑炎天下の中、デイキャンプをしながらの同窓会となりました。

初の試みで当初どうなる事かと不安でしたが、なかにはお子様、奥様、お母様連れの参加もあり和気藹々という雰囲気での楽しい同窓会となりました。

夕刻にまたの再会を誓っての解散となりました。



J44期 一谷勇一郎

同窓会は平成28年1月阿倍野で行いました。前回は平成23年ですから5年ぶりの開催です。今回は参加者15名でしたが今回は参加者20名、また子供も参加可能と言う事で2名参加してくれました。今回も同窓会の段取りを進めて頂いたのは大谷先生と田上先生です。

フェイスブックでグループを作り、段取りの手順を計画して進めて行きました。ソーシャルメディアは本当に便利です。この同窓会を機会にフェイスブックやライン、ツイッター、などで改めて繋がりが持てた仲間も多いのではないのでしょうか。



話の話題は独立開業から業界の今後、新しい分野への進出、結婚から育児まで幅が広く卒業してから13年の歳月を感じました。しかもまだまだこれからです。この同窓会を機会に互いが関西医療学園の卒業生として助け合い、成長、発展して行く事が大切です。

同窓会をスムーズに開催出来るのも住所の記録、案内葉書の郵送など校友会事務局のお蔭です。(ありがたいございます)またその事務局が存在するのは、校友会活動を切れ目無く行なっていく。頂いた先輩先生方のお蔭で

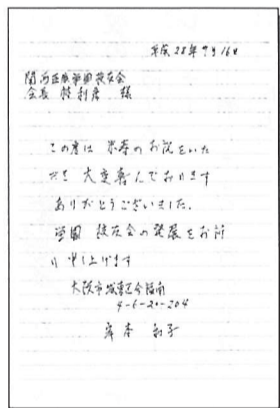
米寿のお祝いおめでとうございます。
校友会よりお祝いの品をお贈りしました。

米寿のお祝い

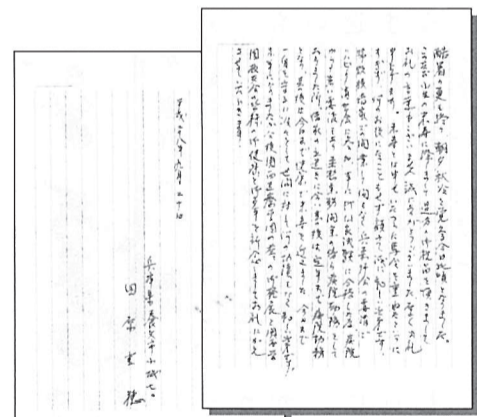
- 坂尾 智恵子 (昭和4年 1月 5日)
- 岸本 和子 (昭和4年 3月 3日)
- 田原 重穂 (昭和4年 7月 14日)
- 長田 保三 (昭和4年 10月 15日)
- 細井 節子 (昭和4年 10月 22日)
- 中島 光男 (昭和4年 11月 2日)



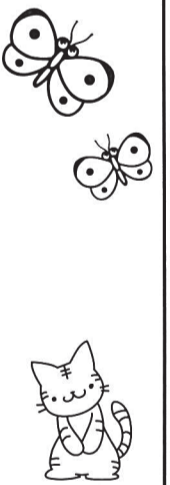
細井節子様よりお礼の
☺お電話がありました。



岸本和子様



田原重穂様



近年の訃報者

氏名	卒期	死亡日
渡辺 良一	K3/J6	H27.8.22
横関 貞克	K10	H27.11.26
木下 靖寛	K1	H27.10
濱 和子	K15	H25.10.13
福嶋 宏	K5	H28.1.4
宮邊 保夫	K10/J13	
隅野 繁一	H5	
児玉 陽	K25/J23	H28.8.15



慎んでご冥福をお祈り致します。(順不同)

お願い

近年頻繁に起こっています、さまざまな自然災害で被災された会員の方、又、ご存知の方は事務局に御一報下さい。

編集後記

近年大規模な自然災害が数多く起こっています。

各地で被災された方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

幸いにも私の住む地域は今の所被災しておりませんが、親として、子として、又医療人として、いざと言う時、何をすべきか、何が出来るか、普段から考えておくべきであると思われまます。

さて過去最多の41個のメダルと12時間の時差がもたらす最高の睡眠不足を残し、リオオリンピックが感動と共に夏を連れ去り、茹る様な残暑の中、「かんゆう」の秋になってきました。

最近各部会においてたくさんさんの学術研修会が行われ、又たくさんさんの記事の寄稿を頂き、その掲載スペースに悩める嬉しい悲鳴をあげる程の編集でした。

皆様の御協力と記事を寄せて頂く方々に、心よりお礼を申し上げますと共に、皆様のご健康と更なるご発展をお祈り申し上げます。

広報委員長 向 寛二